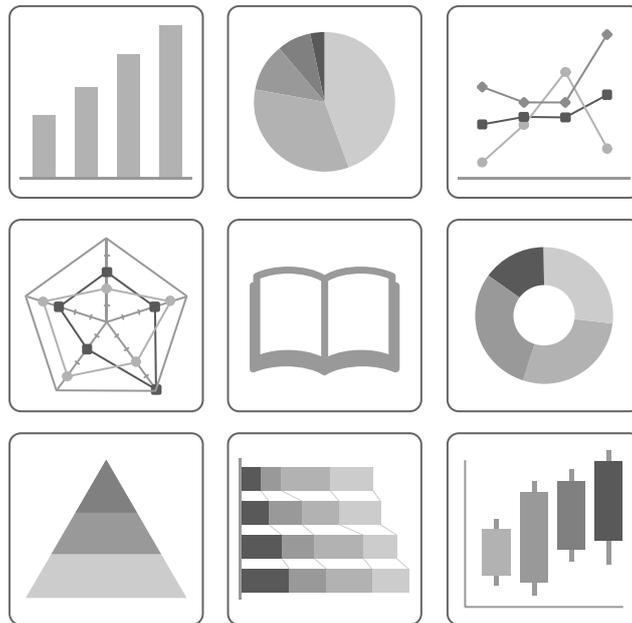


富士見市  
障がい福祉についての実態調査  
調査結果報告書



令和2年10月

富士見市



# 目 次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査対象 .....	1
3	調査期間 .....	1
4	調査方法 .....	1
5	回収状況 .....	1
6	調査結果の表示方法 .....	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>2</b>
1	回答者属性.....	2
2	保健・医療について.....	13
3	相談や情報入手について.....	16
4	医療的ケアについて.....	21
5	日中の活動や仕事の状況について.....	23
6	通園・通学している方について.....	30
7	趣味の活動や地域の活動について.....	34
8	災害時の対応について.....	37
9	サービスの利用などについて.....	42
10	権利擁護などについて.....	48
11	今後のことについて.....	53



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

新たな計画の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

## 2 調査対象

富士見市在住の障害手帳をお持ちの方、手帳をお持ちでなく障がい福祉サービスを利用している方や自立支援医療の給付を受けている方などを無作為抽出

## 3 調査期間

令和2年8月11日から令和2年8月28日

## 4 調査方法

郵送による配布・回収

## 5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
3,300 通	1848 通	56.0%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

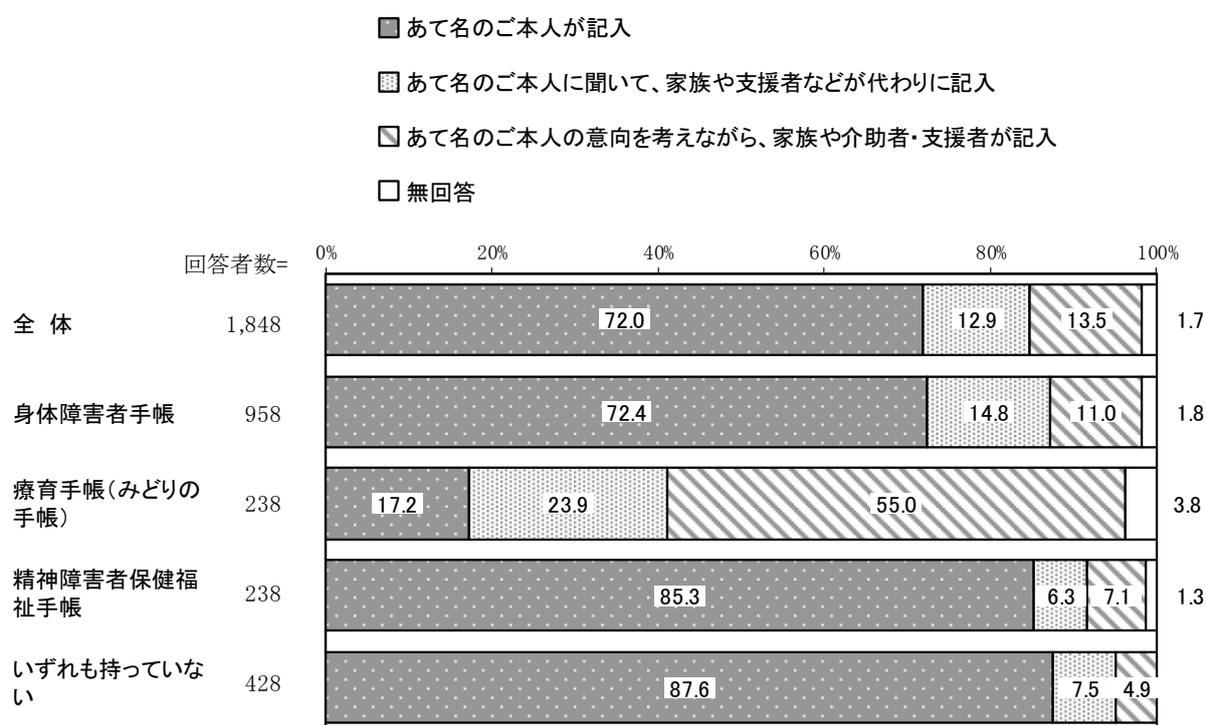
## II 調査結果

### 1 回答者属性

#### 問1 回答されている方はどなたですか。(〇は1つだけ)

「あて名のご本人が記入」の割合が72.0%と最も高く、次いで「あて名のご本人の意向を考えながら、家族や介助者・支援者が記入」の割合が13.5%、  
「あて名のご本人に聞いて、家族や支援者などが代わりに記入」の割合が12.9%、  
「あて名のご本人に聞いて、家族や支援者などが代わりに記入」の割合が12.9%となっています。

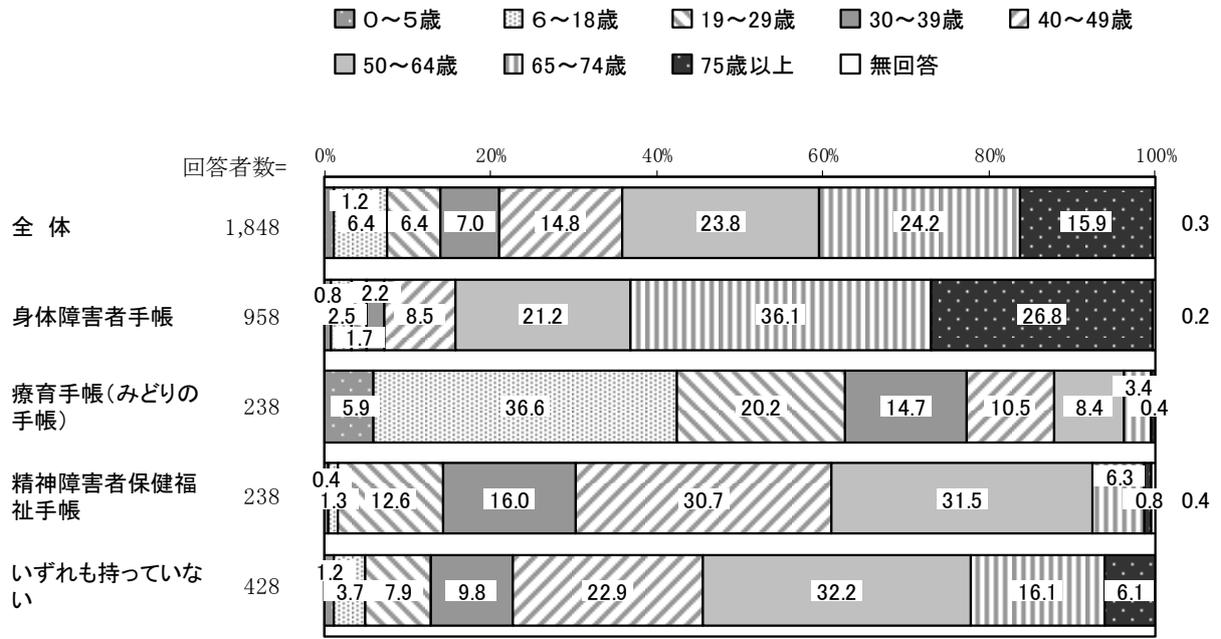
所持手帳別で見ると、他に比べ、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「あて名のご本人」の割合が高くなっています。また、療育手帳（みどりの手帳）で「あて名のご本人の意向を考えながら、家族や介助者・支援者が記入」の割合が高くなっています。



**問2 あなたの現在の年齢をお答えください。(〇は1つだけ)**

「65～74歳」の割合が24.2%と最も高く、次いで「50～64歳」の割合が23.8%、「75歳以上」の割合が15.9%となっています。

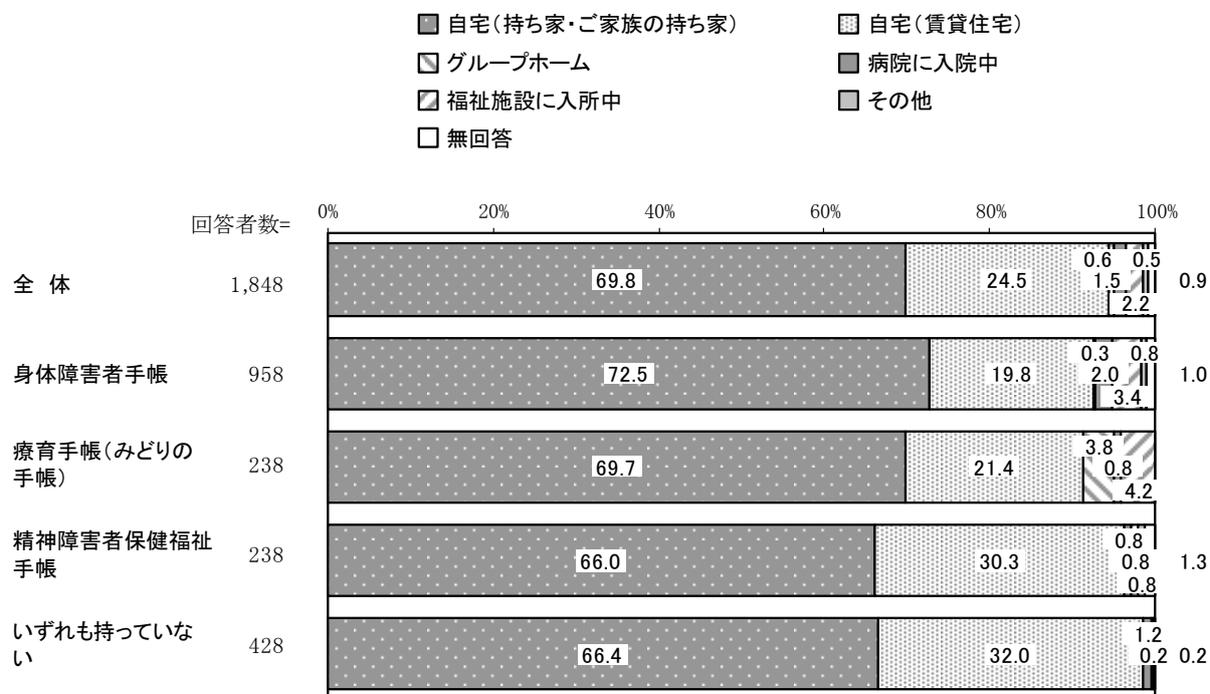
所持手帳別で見ると、他に比べ、身体障害者手帳で「65～74歳」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「6～18歳」の割合が高くなっています。



### 問3 あなたは現在どこで生活していますか。(〇は1つだけ)

「自宅(持ち家・ご家族の持ち家)」の割合が69.8%と最も高く、次いで「自宅(賃貸住宅)」の割合が24.5%となっています。

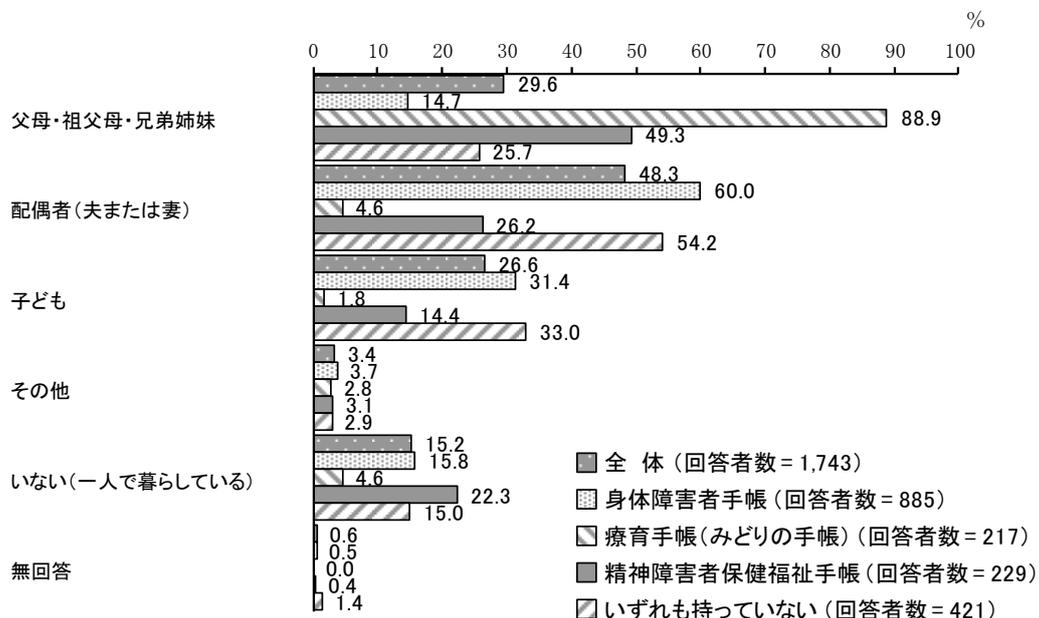
所持手帳別でみると、身体障害者手帳、療育手帳(みどりの手帳)、精神障害者保健福祉手帳で「自宅(持ち家・ご家族の持ち家)」の割合が高くなっています。



### 問3-1 現在、あなたが一緒に暮らしている方は、どなたですか。(あてはまるものすべてに〇)

「配偶者(夫または妻)」の割合が48.3%と最も高く、次いで「父母・祖父母・兄弟姉妹」の割合が29.6%、「子ども」の割合が26.6%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳(みどりの手帳)で「父母・祖父母・兄弟姉妹」の割合が、身体障害者手帳で「配偶者(夫または妻)」の割合が高くなっています。

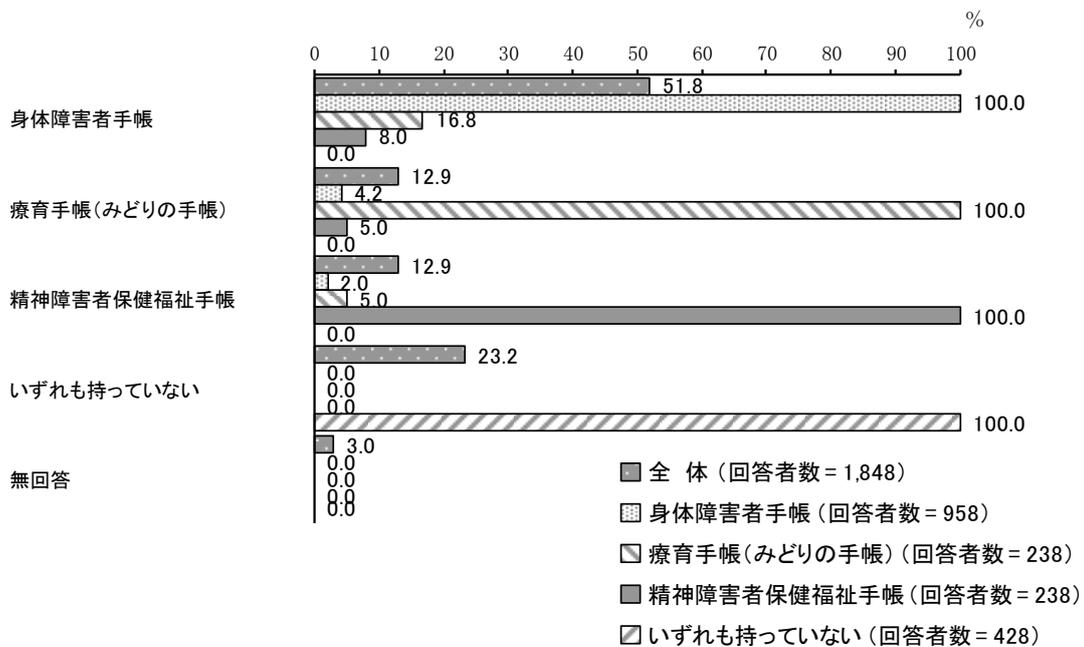


問4 お持ちの手帳などの種類と等級をお答えください。

種類

「身体障害者手帳」の割合が51.8%と最も高く、次いで「いずれも持っていない」の割合が23.2%、「療育手帳（みどりの手帳）」、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が12.9%となっています。

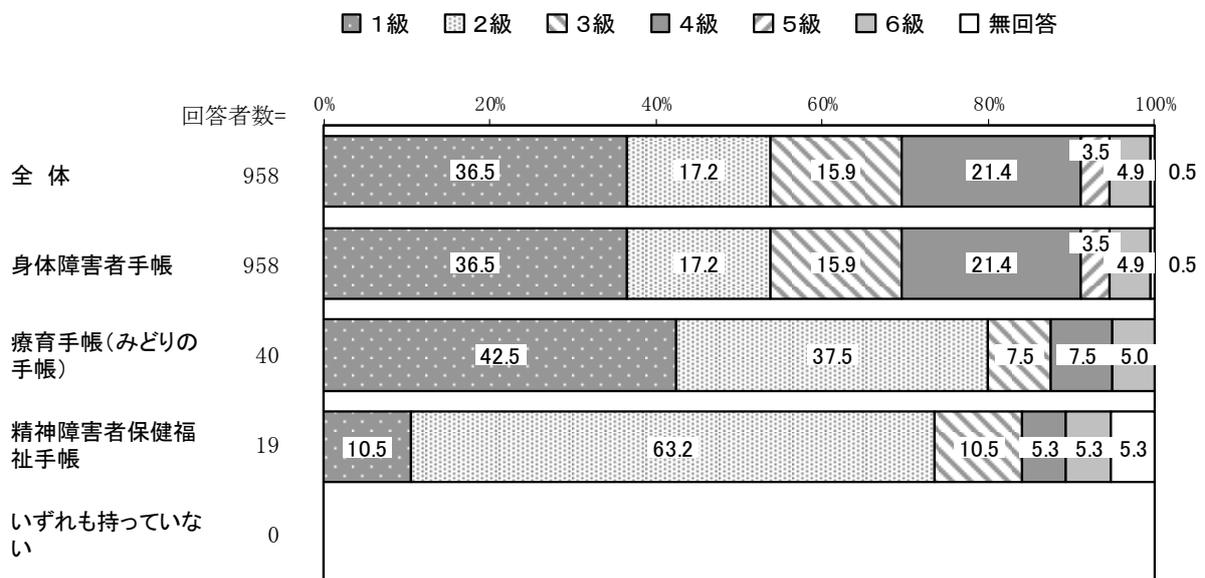
所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「療育手帳（みどりの手帳）」「精神障害者保健福祉手帳」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「身体障害者手帳」の割合が高くなっています。



身体障害者手帳等級

「1級」の割合が36.5%と最も高く、次いで「4級」の割合が21.4%、「2級」の割合が17.2%となっています。

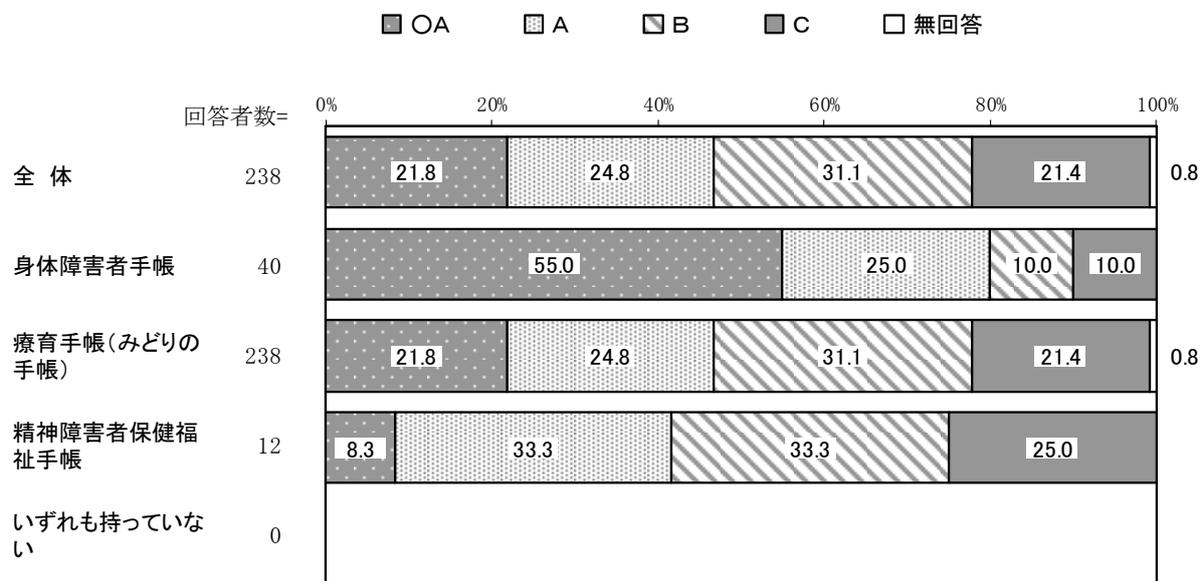
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「2級」の割合が、身体障害者手帳、療育手帳（みどりの手帳）で「1級」の割合が高くなっています。



### 療育手帳（みどりの手帳）等級

「B」の割合が31.1%と最も高く、次いで「A」の割合が24.8%、「OA」の割合が21.8%となっています。

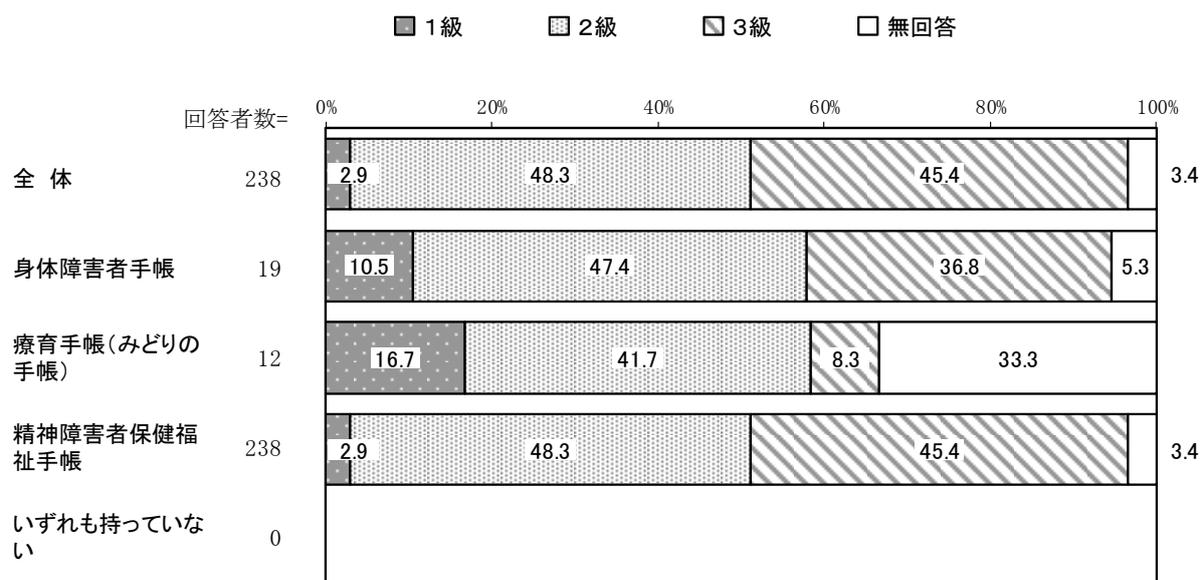
所持手帳別で見ると、他に比べ、身体障害者手帳で「OA」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「A」、「B」の割合が高くなっています。また、療育手帳（みどりの手帳）で「B」の割合が高くなっています。



### 精神障害者保健福祉手帳等級

「2級」の割合が48.3%と最も高く、次いで「3級」の割合が45.4%となっています。

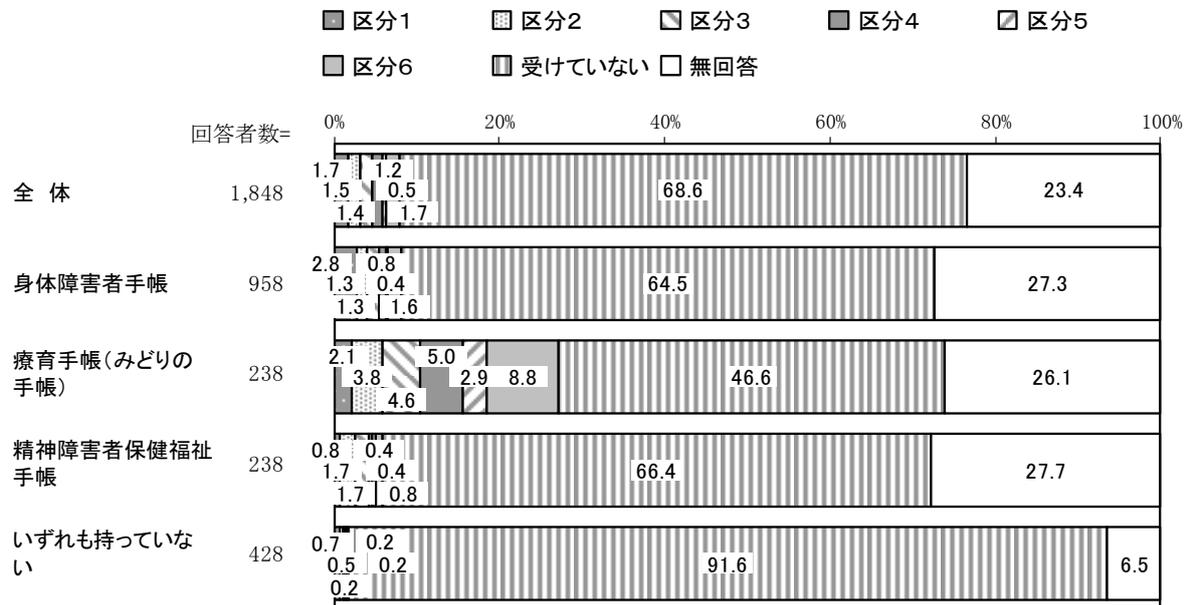
所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「2級」「3級」の割合が、身体障害者手帳で「2級」の割合が高くなっています。



**問5 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)**

「受けていない」の割合が68.6%と最も高くなっています。

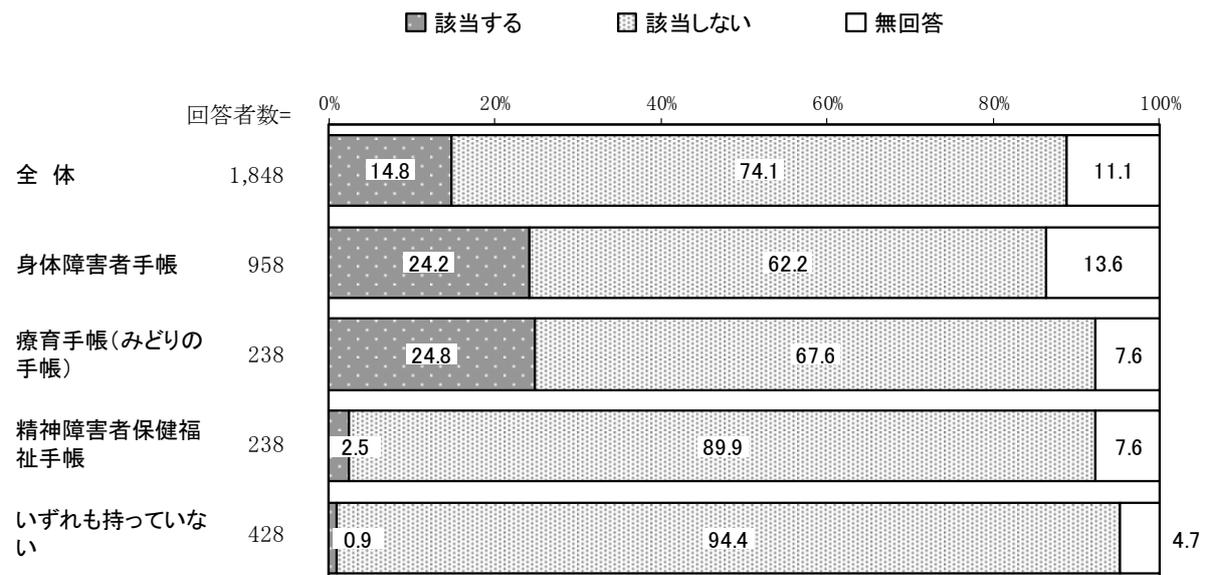
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳で「受けていない」の割合が高くなっています。



**問6 あなたは重症心身障がいにご該当しますか。(○は1つだけ)**

「該当する」の割合が14.8%、「該当しない」の割合が74.1%となっています。

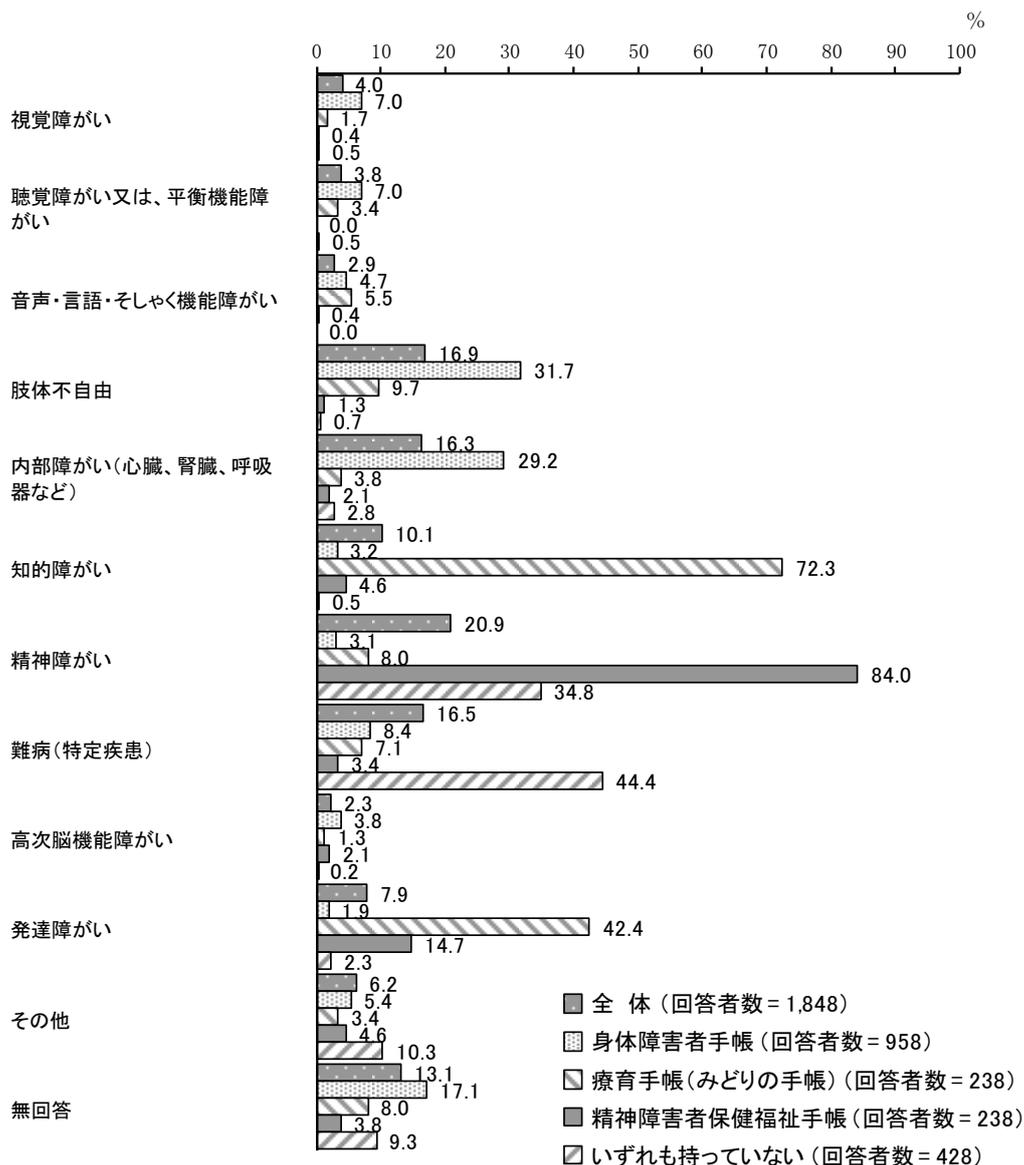
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「該当しない」の割合が高くなっています。



問7 あなたは現在、以下の障がいや疾患の診断を受けていますか。  
(〇はいくつでも)

「精神障がい」の割合が20.9%と最も高く、次いで「肢体不自由」の割合が16.9%、「難病（特定疾患）」の割合が16.5%となっています。

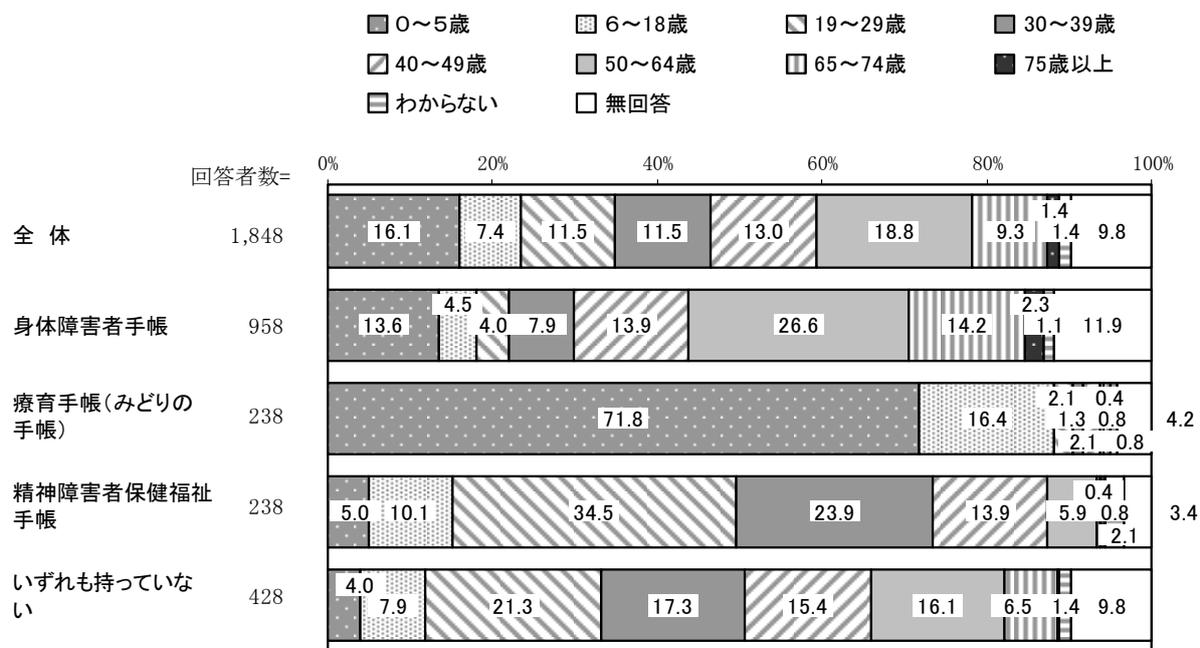
所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「精神障がい」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「知的障がい」の割合が高くなっています。また、身体障害者手帳で「肢体不自由」、「内部障がい（心臓、腎臓、呼吸器など）」の割合が高くなっています。



**問 8 主な障がい・疾患がわかったのは何歳ごろでしたか。(〇は1つだけ)**

「50～64歳」の割合が18.8%と最も高く、次いで「0～5歳」の割合が16.1%、「40～49歳」の割合が13.0%となっています。

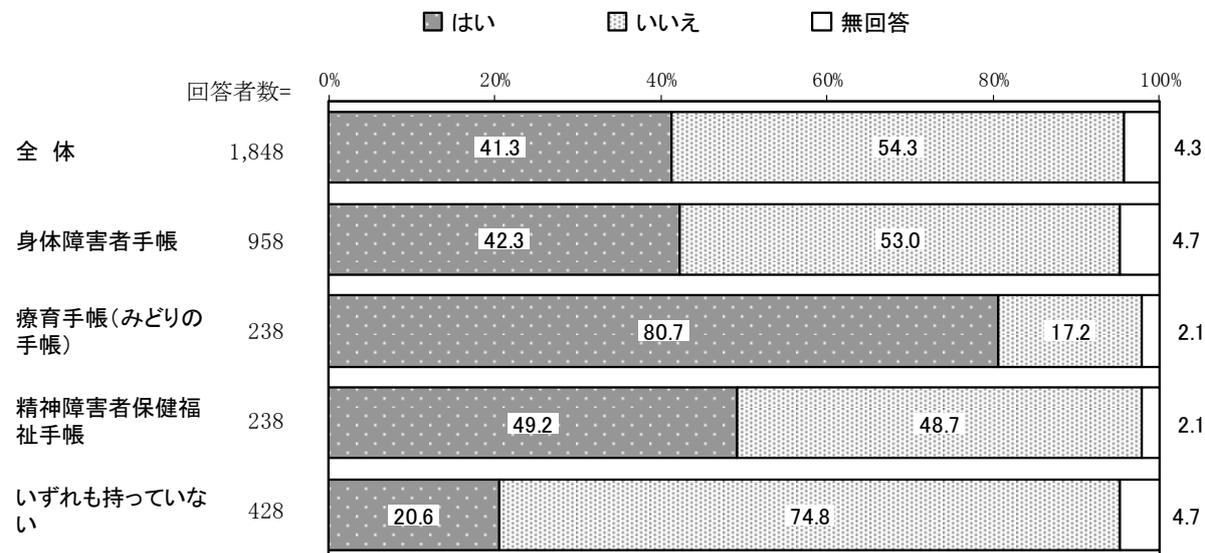
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）で「0～5歳」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「19～29歳」の割合が高くなっています。また、身体障害者手帳で「50～64歳」の割合が高くなっています。



**問 9 あなたは普段の生活の中で、何らかの介助や支援を必要としていますか。(〇は1つだけ)**

「はい」の割合が41.3%、「いいえ」の割合が54.3%となっています。

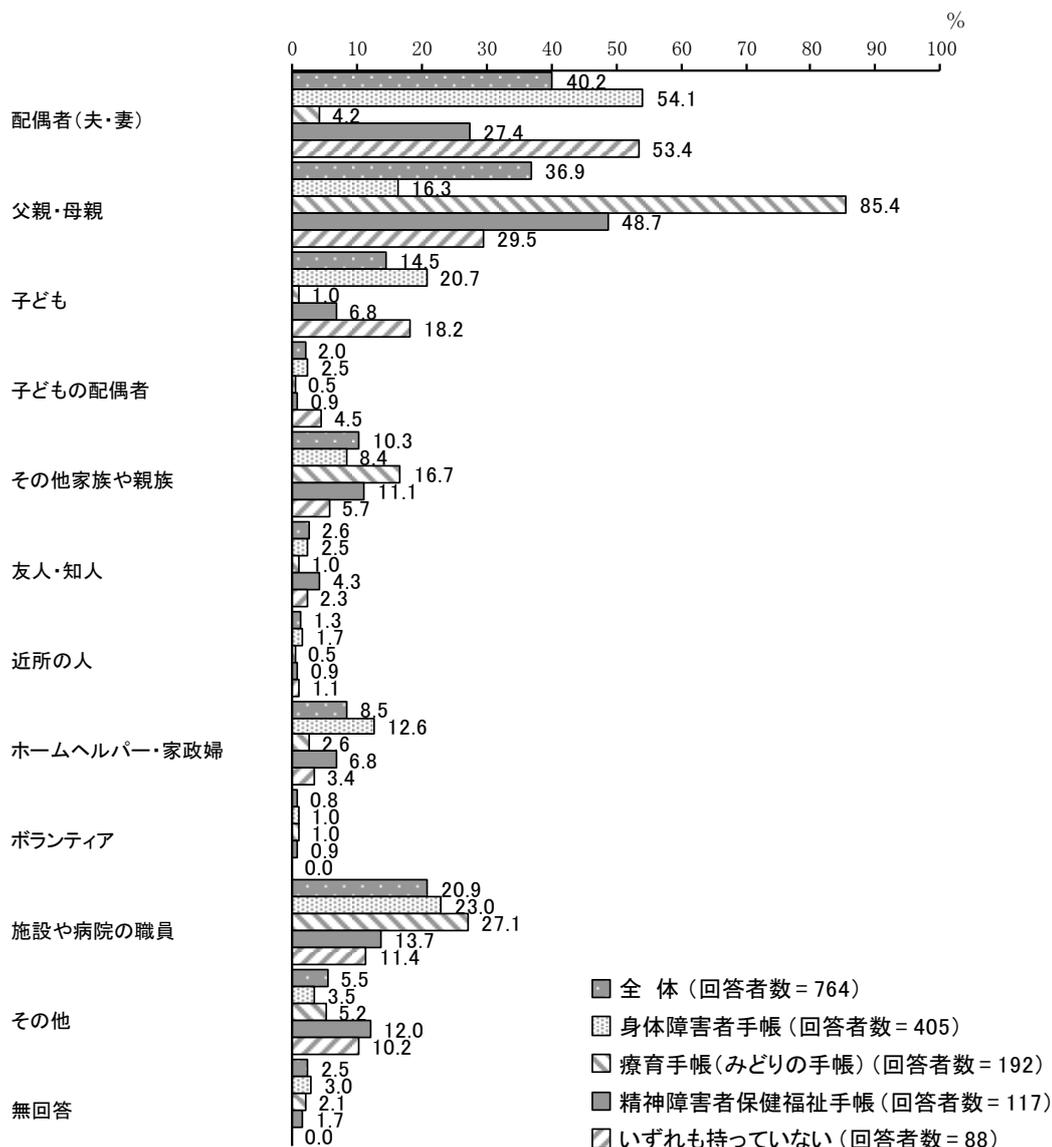
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）で「はい」の割合が高くなっています。



問 9-1 日常生活での主な介助者はどなたですか。(〇はいくつでも)

「配偶者(夫・妻)」の割合が40.2%と最も高く、次いで「父親・母親」の割合が36.9%、「施設や病院の職員」の割合が20.9%となっています。

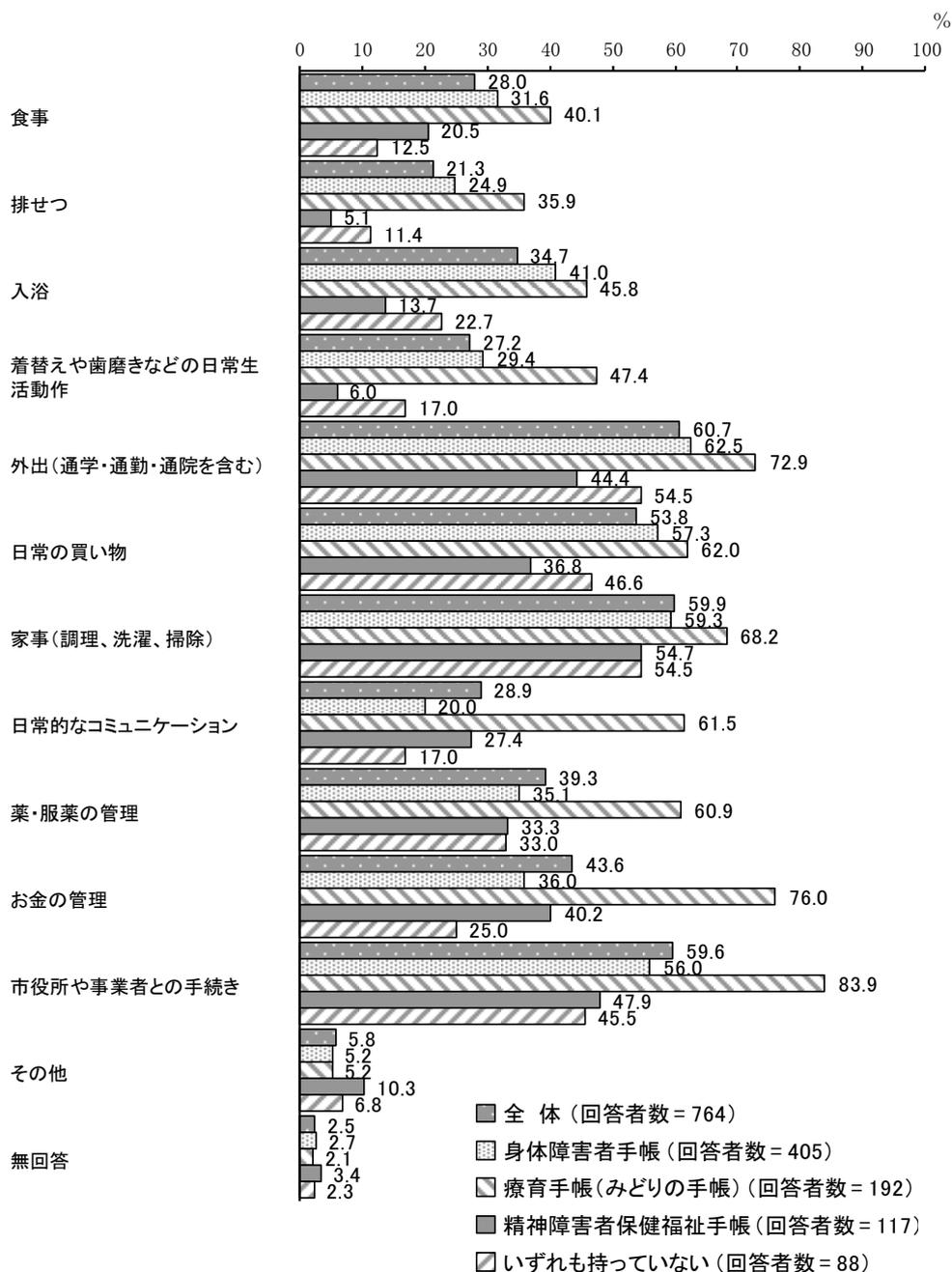
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳(みどりの手帳)で「父親・母親」の割合が、身体障害者手帳で「配偶者(夫・妻)」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「父親・母親」の割合が高くなっています。



問 9-2 どのような場面で介助や支援が必要ですか。(〇はいくつでも)

「外出（通学・通勤・通院を含む）」の割合が60.7%と最も高く、次いで「家事（調理、洗濯、掃除）」の割合が59.9%、「市役所や事業者との手続き」の割合が59.6%となっています。

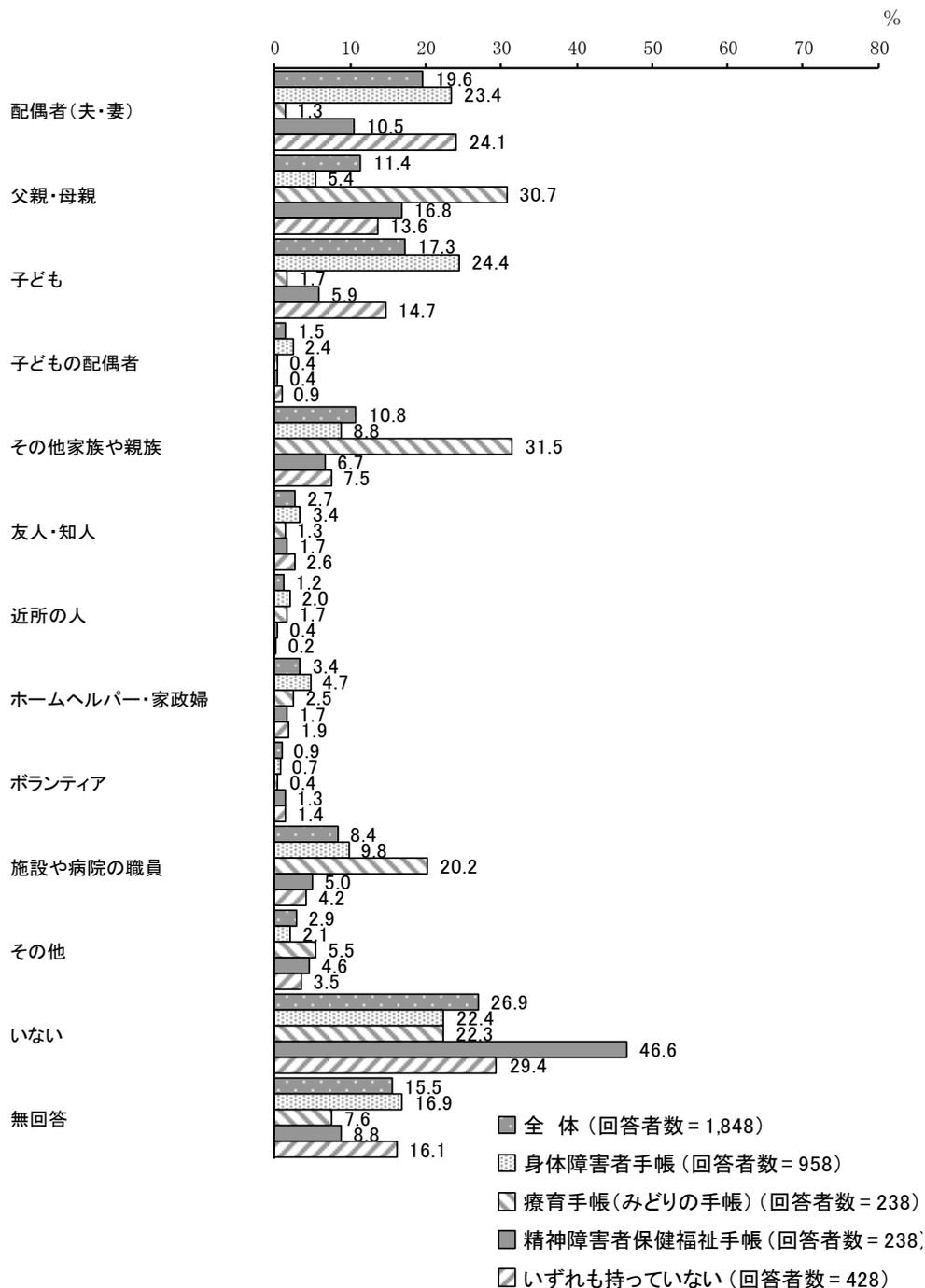
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）で「市役所や事業者との手続き」の割合が、身体障害者手帳で「外出（通学・通勤・通院を含む）」、「家事（調理、洗濯、掃除）」、「市役所や事業者との手続き」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「家事（調理、洗濯、掃除）」の割合が高くなっています。



問10 主な介護者が介護（ケア）をできない場合、どなたに代わりをお願いしていますか。

「いない」の割合が26.9%と最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」の割合が19.6%、「子ども」の割合が17.3%となっています。

所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「いない」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「その他家族や親族」、「父親・母親」の割合が高くなっています。また、身体障害者手帳で「子ども」、「配偶者（夫・妻）」の割合が高くなっています。

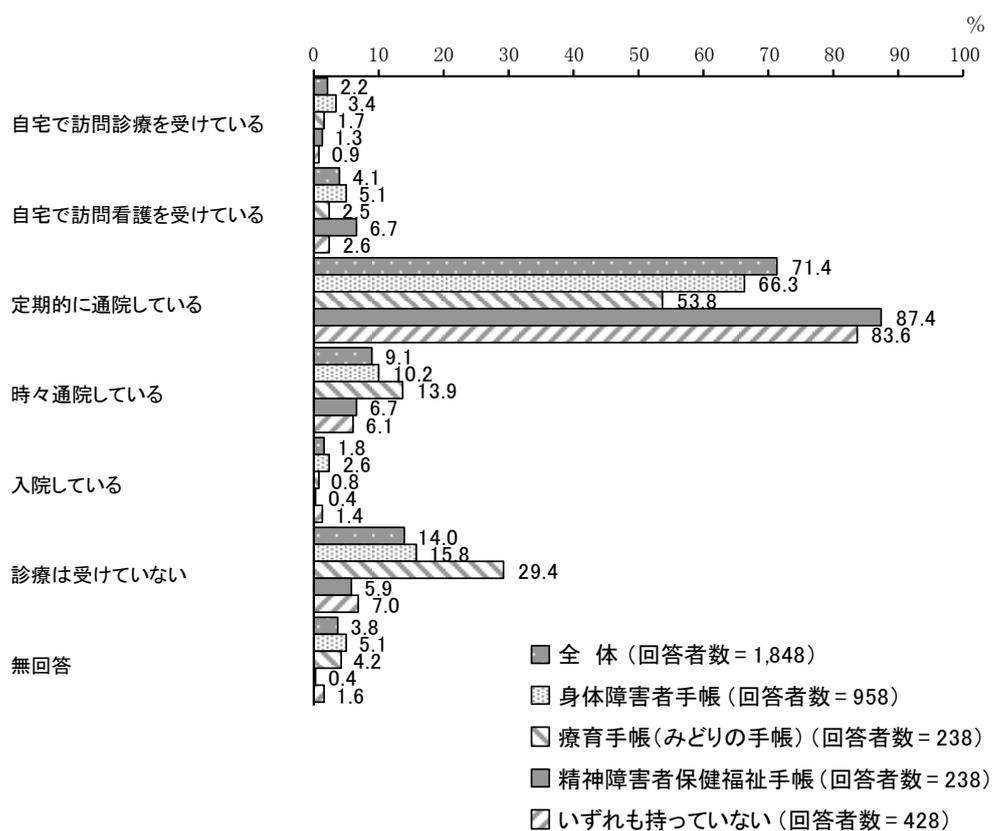


## 2 保健・医療について

### 問11 現在、医師の診療や訪問介護を受けていますか。(〇はいくつでも)

「定期的に通院している」の割合が71.4%と最も高く、次いで「診療は受けていない」の割合が14.0%となっています。

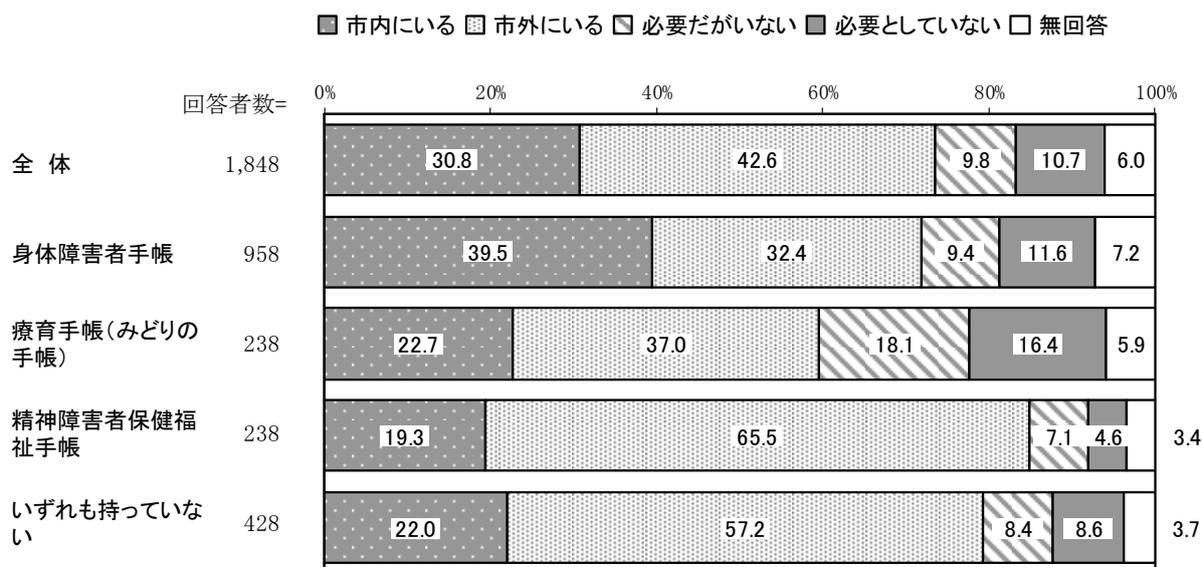
所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳、療育手帳（みどりの手帳）で「定期的に通院している」の割合が高くなっています。



問 12 あなたには、日常的に診療や相談などを受けられる医師がいますか。  
(○は1つだけ)

「市外にいる」の割合が42.6%と最も高く、次いで「市内にいる」の割合が30.8%、「必要としていない」の割合が10.7%となっています。

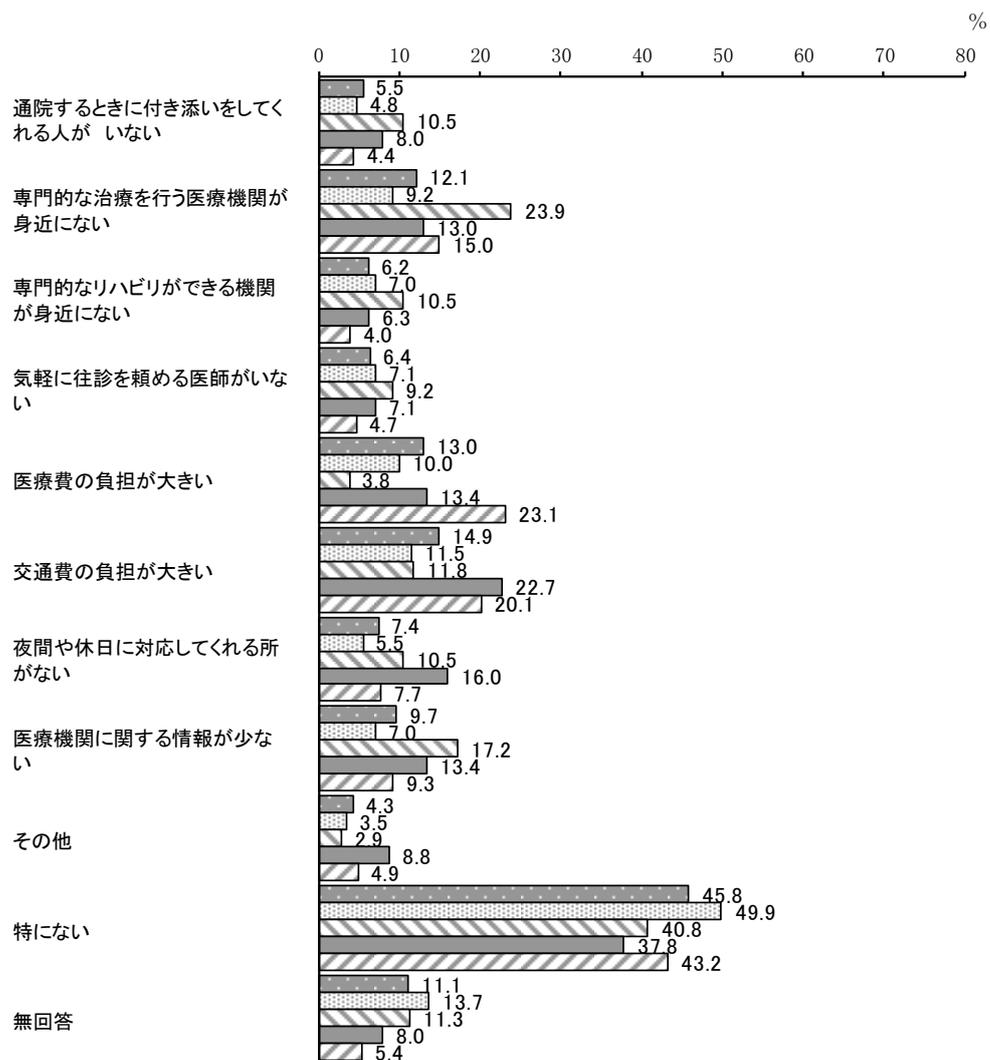
所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「市外にいる」の割合が、身体障害者手帳で「市内にいる」の割合が高くなっています。また、療育手帳（みどりの手帳）で「市外にいる」の割合が高くなっています。



問13 医師の診療や定期健診、リハビリを受けるにあたってお困りのことがありますか。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が45.8%と最も高く、次いで「交通費の負担が大きい」の割合が14.9%、「医療費の負担が大きい」の割合が13.0%となっています。

所持手帳別で見ると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）で「専門的な治療を行う医療機関が身近にない」、「医療費の負担が大きい」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「交通費の負担が大きい」の割合が高くなっています。



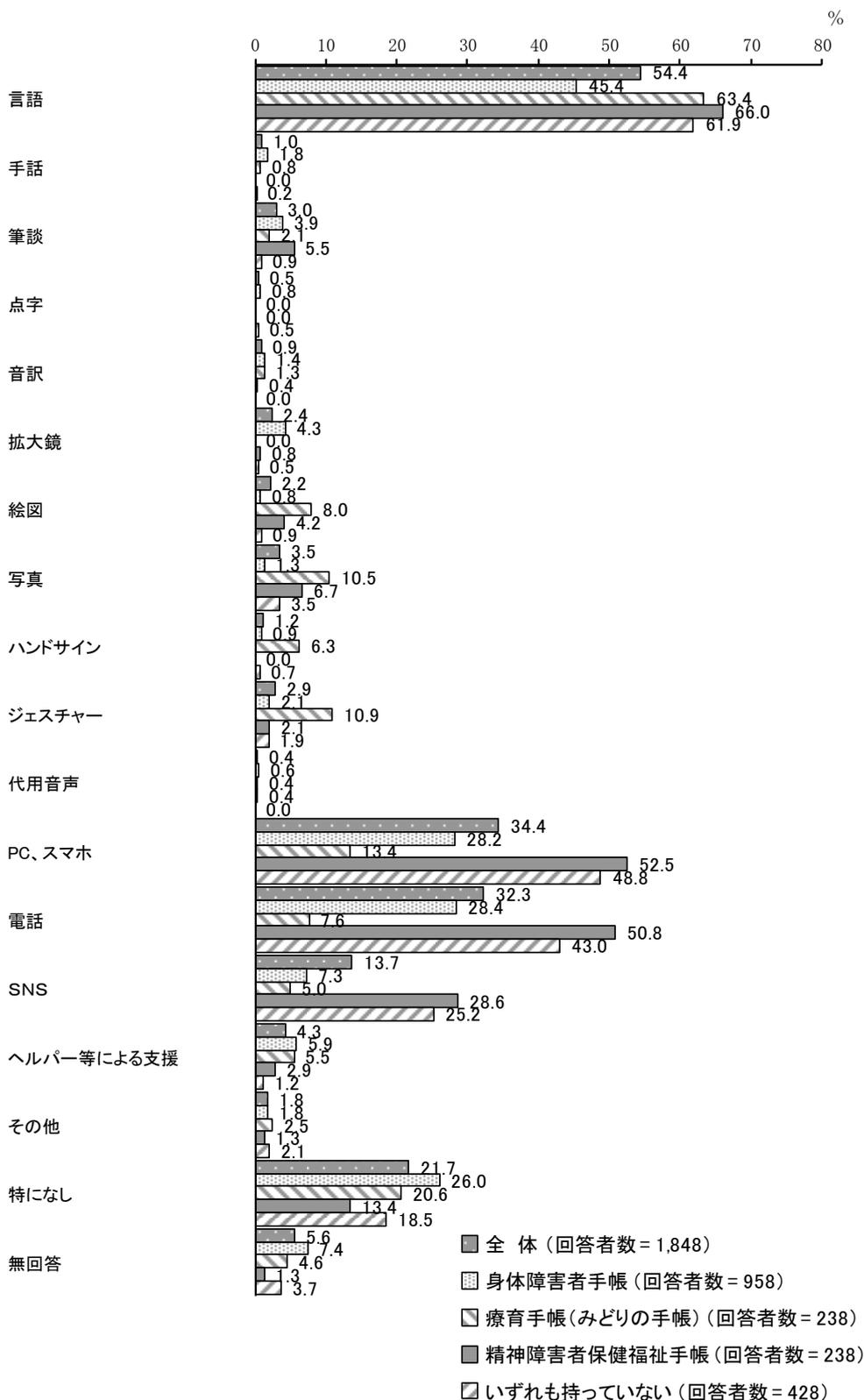
- 全体 (回答者数 = 1,848)
- ▨ 身体障害者手帳 (回答者数 = 958)
- ▨ 療育手帳(みどりの手帳) (回答者数 = 238)
- ▨ 精神障害者保健福祉手帳 (回答者数 = 238)
- ▨ いずれも持っていない (回答者数 = 428)

### 3 相談や情報入手について

#### 問 14 あなたは日常的にどのようなコミュニケーション手段を利用していますか。

「言語」の割合が54.4%と最も高く、次いで「PC、スマホ」の割合が34.4%、「電話」の割合が32.3%となっています。

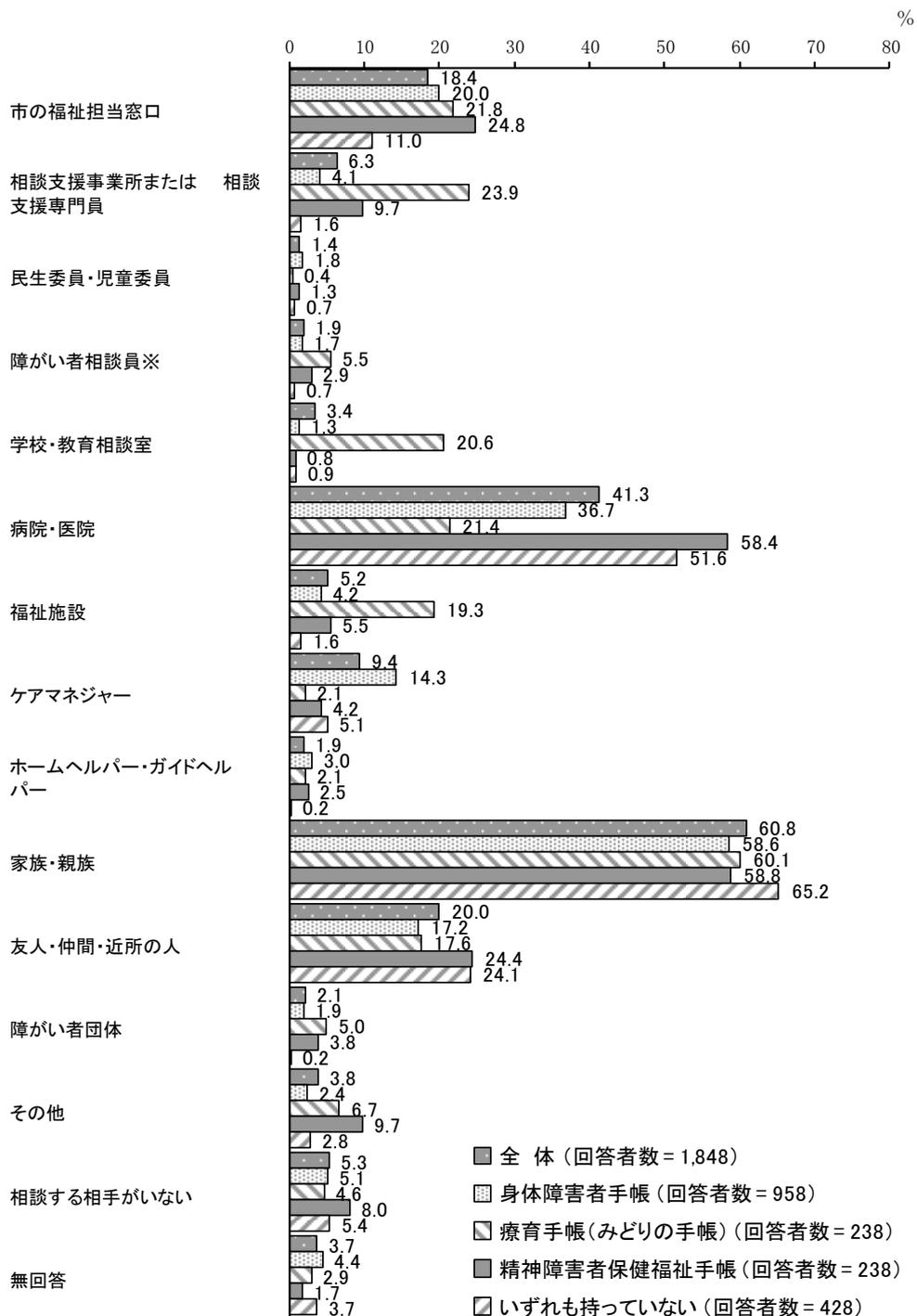
所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳(みどりの手帳)、身体障害者手帳で、「言語」の割合が高くなっています。



問 15 あなたは困ったときや、相談したいことがあったとき、だれに相談していますか。(〇はいくつでも)

「家族・親族」の割合が60.8%と最も高く、次いで「病院・医院」の割合が41.3%、「友人・仲間・近所の人」の割合が20.0%となっています。

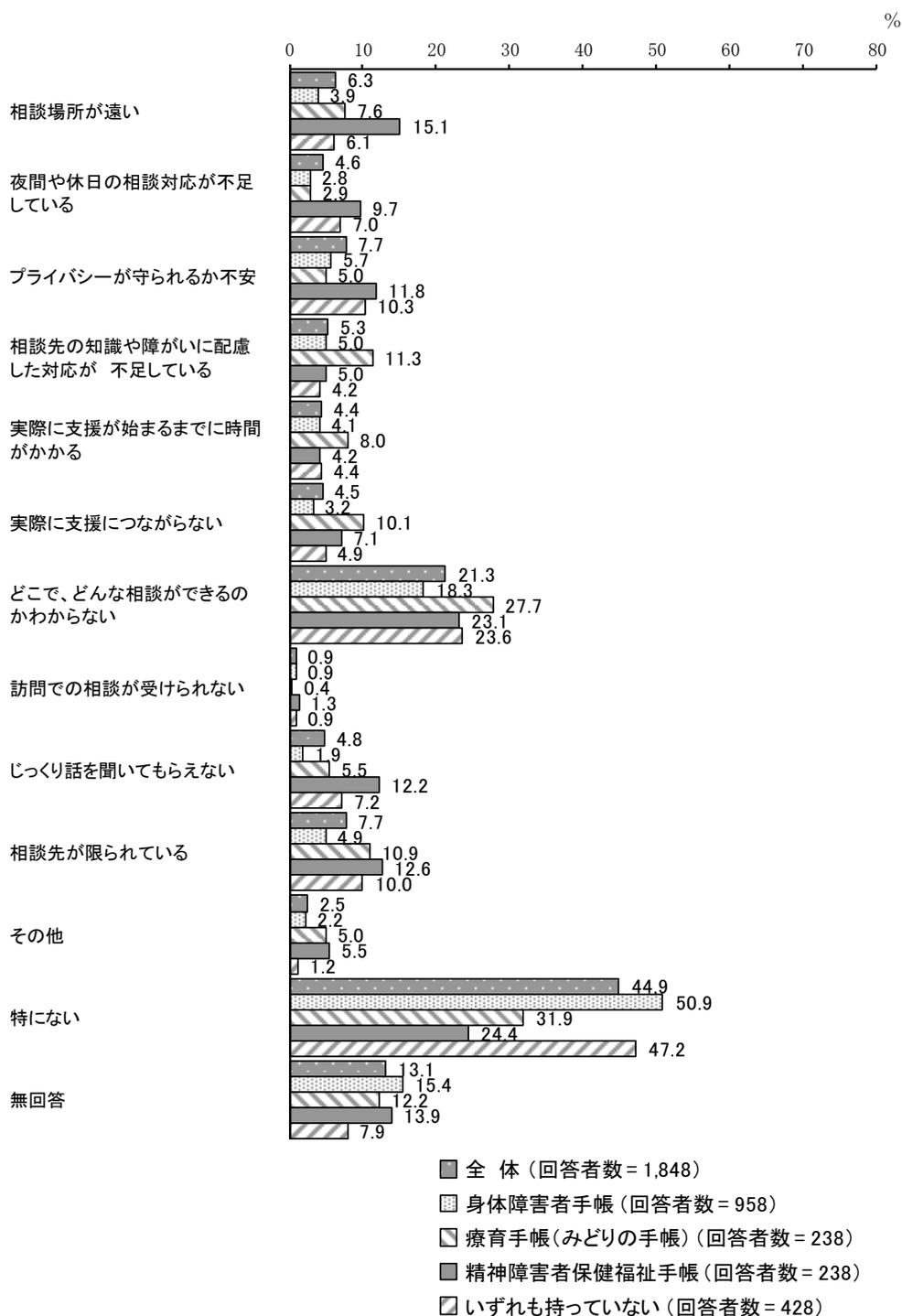
所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「家族・親族」、「病院・医院」の割合が、療育手帳(みどりの手帳)、身体障害者手帳で「家族・親族」の割合が高くなっています。



**問 16 悩み事や心配事を相談する場合に不便に感じていることがありますか。  
(主なもの3つまでに○)**

「特にない」の割合が44.9%と最も高く、次いで「どこで、どんな相談ができるのかわからない」の割合が21.3%となっています。

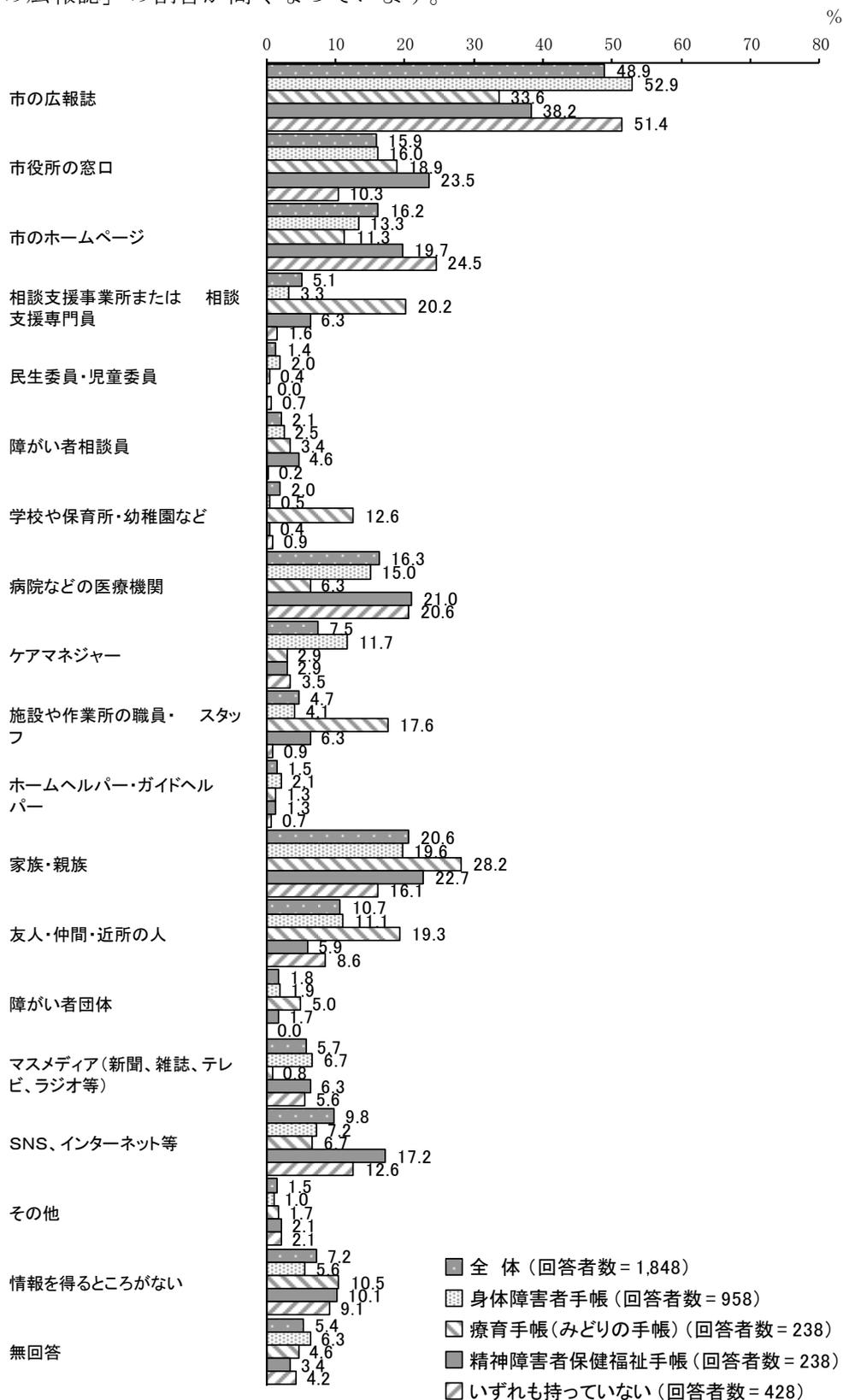
所持手帳別で見ると、身体障害者手帳で「特にない」の割合が、療育手帳(みどりの手帳)、精神障害者保健福祉手帳で「特にない」、「どこで、どんな相談ができるのかわからない」の割合が高くなっています。



問17 市のサービスの情報は、どこから聞いたり、知ったりしていますか。  
(〇はいくつでも)

「市の広報誌」の割合が48.9%と最も高く、次いで「家族・親族」の割合が20.6%、「病院などの医療機関」の割合が16.3%となっています。

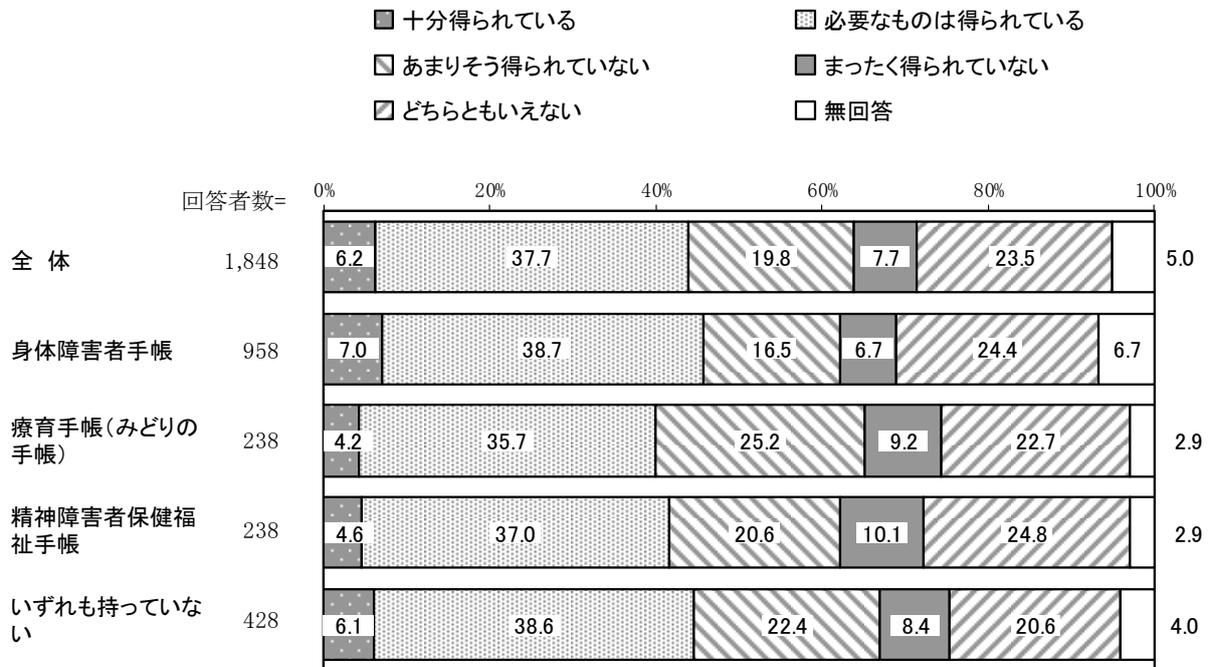
所持手帳別で見ると、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）で「市の広報誌」の割合が高くなっています。



問 18 市のサービスの情報は、十分に得られていますか。(〇は1つだけ)

「必要なものは得られている」の割合が37.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が23.5%、「あまりそう得られていない」の割合が19.8%となっています。

所持手帳別でみると、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）で「必要なものは得られている」の割合が高くなっています。

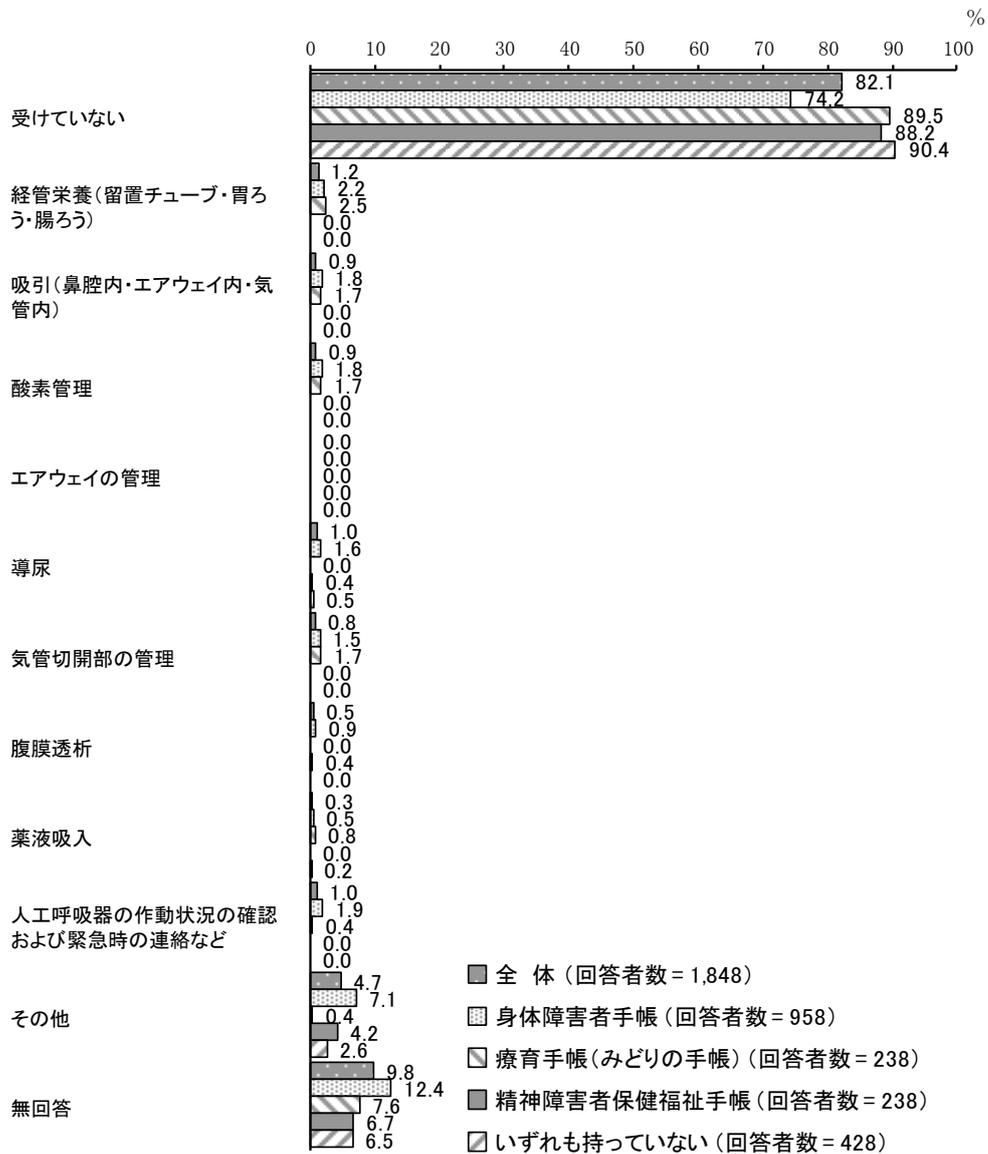


## 4 医療的ケアについて

### 問 19 あなたは、医療的な支援（医療的ケア）を受けていますか。（〇はいくつでも）

「受けていない」の割合が82.1%と最も高くなっています。

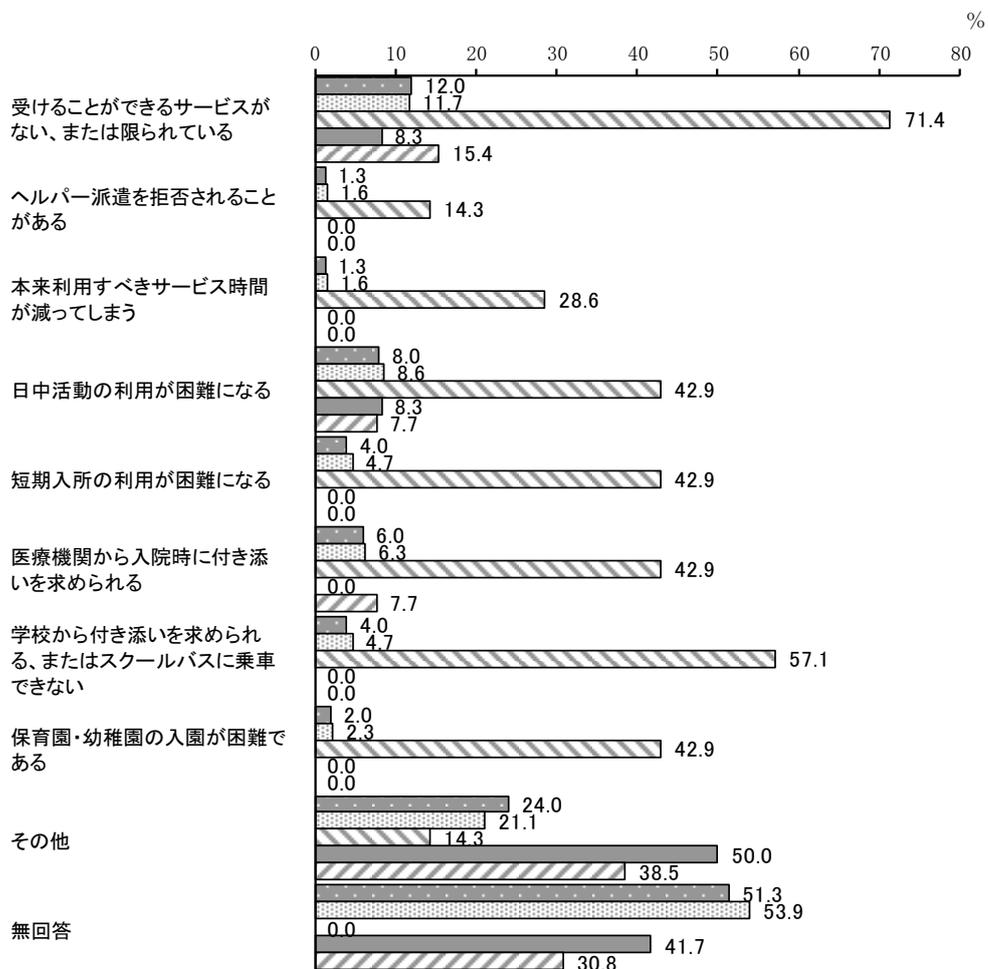
所持手帳別で見ると、療育手帳（みどりの手帳）、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳で「受けていない」の割合が高くなっています。



問 19-1 日常生活の中で、医療的ケアに関して困っていることはありますか。

「受けることができるサービスがない、または限られている」の割合が 12.0%と最も高くなっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）で「受けることができるサービスがない、または限られている」、「学校から付き添いを求められる、またはスクールバスに乗車できない」の割合が高くなっています。



- 全体 (回答者数 = 150)
- ▨ 身体障害者手帳 (回答者数 = 128)
- ▩ 療育手帳 (みどりの手帳) (回答者数 = 7)
- 精神障害者保健福祉手帳 (回答者数 = 12)
- ▨ いずれも持っていない (回答者数 = 13)

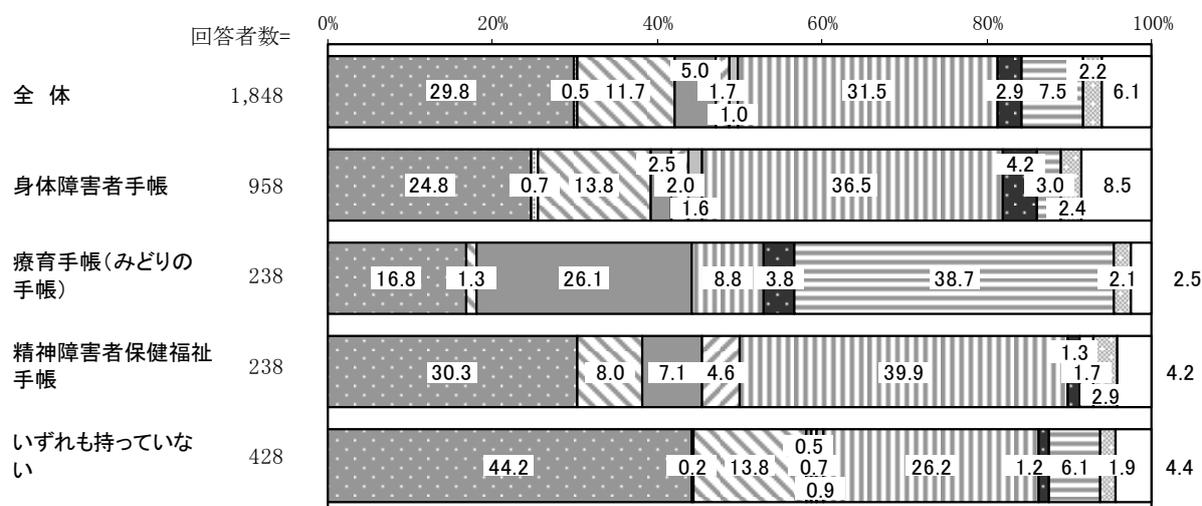
## 5 日中の活動や仕事の状況について

### 問 20 平日の日中は主にどのように過ごしていますか。(○は1つだけ)

「自宅で過ごしている」の割合が31.5%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」の割合が29.8%、「専業主婦（主夫）をしている」の割合が11.7%となっています。

所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳で「自宅で過ごしている」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「通園・通学している」の割合が高くなっています。

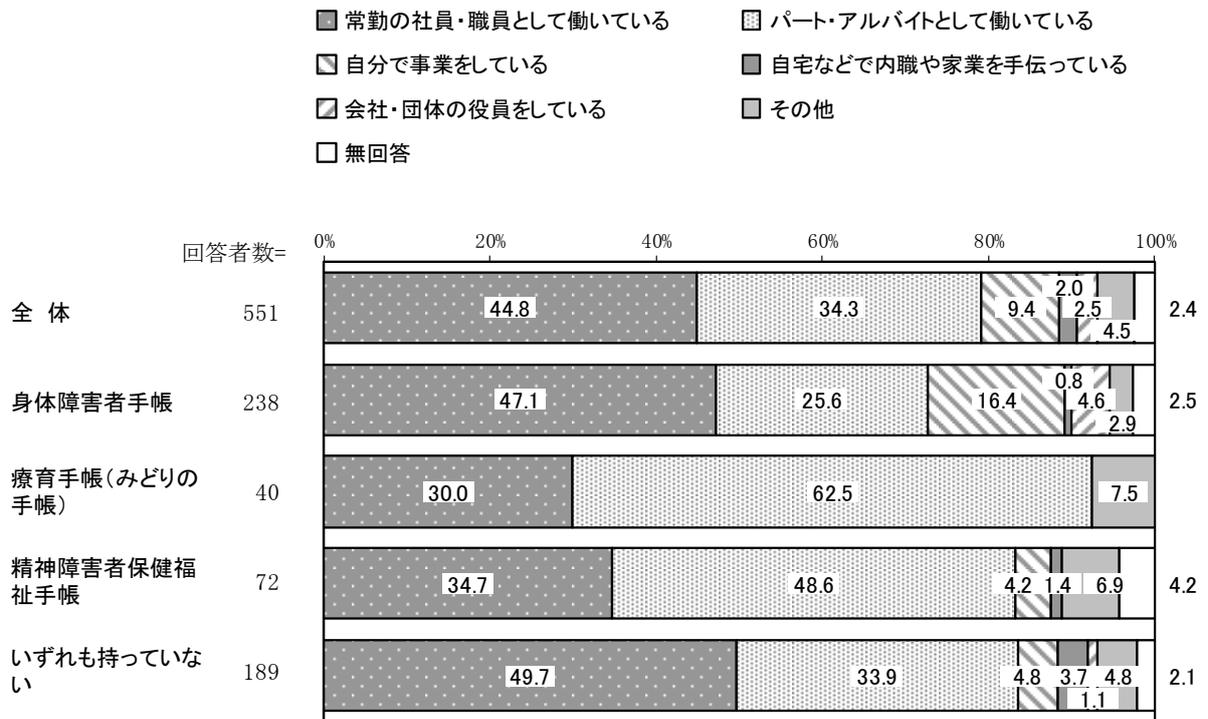
- 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている
- ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている
- 専業主婦（主夫）をしている
- 福祉施設、作業所などに通っている
- 病院などのデイケアに通っている
- リハビリテーションを受けている
- 自宅で過ごしている
- 入所している施設や病院などで過ごしている
- 通園・通学している
- その他
- 無回答



問 21 あなたは、現在、どのように働いていますか。(〇は1つだけ)

「常勤の社員・職員として働いている」の割合が44.8%と最も高く、次いで「パート・アルバイトとして働いている」の割合が34.3%となっています。

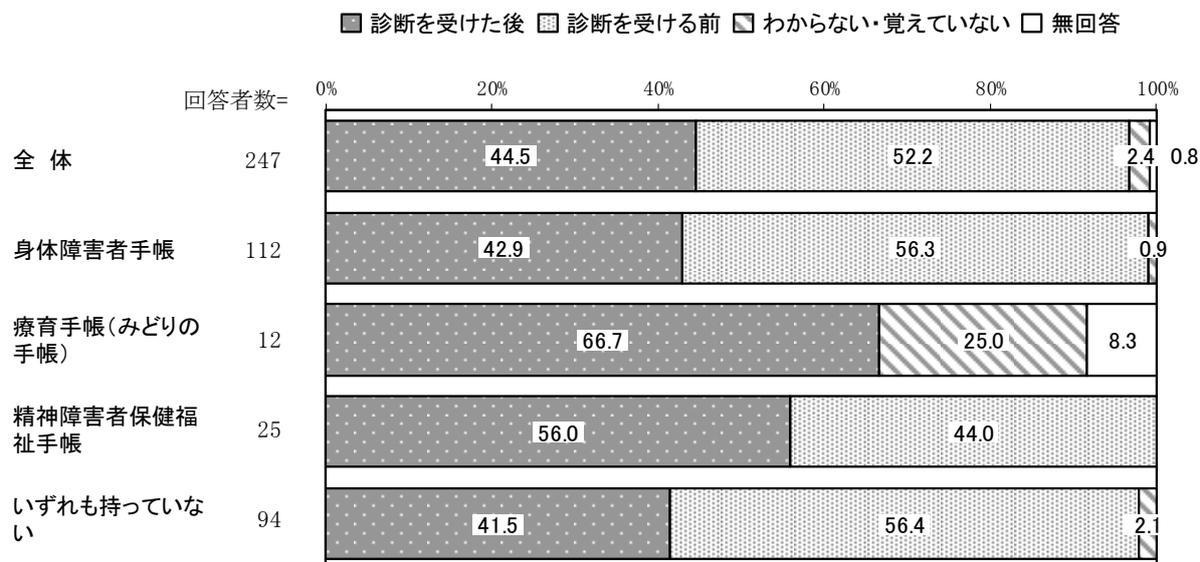
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）で「パート・アルバイトとして働いている」の割合が、身体障害者手帳で「常勤の社員・職員として働いている」の割合が高くなっています。



問 21-1 現在の職場に就職したのは、疾患や障がいの診断を受ける後でしたか。  
(○は1つだけ)

「診断を受ける前」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「診断を受けた後」の割合が 44.5%となっています。

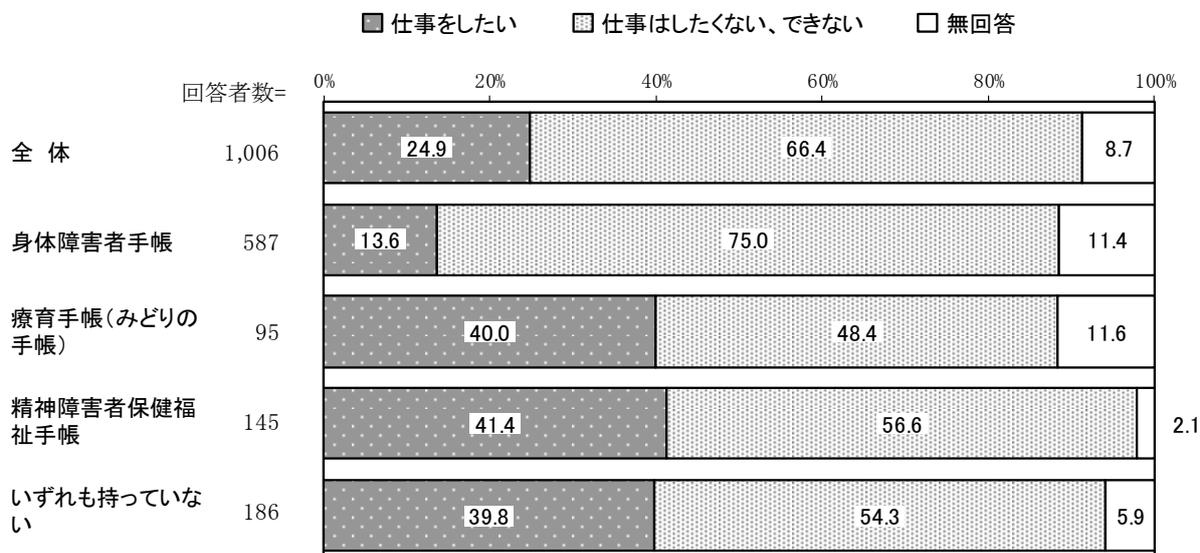
所持手帳別で見ると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）、精神障害者保健福祉手帳で「診断を受けた後」の割合が、身体障害者手帳で「診断を受ける前」の割合が高くなっています。



問 22 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いませんか。(○は1つだけ)

「仕事をしたい」の割合が 24.9%、「仕事はしたくない、できない」の割合が 66.4%となっています。

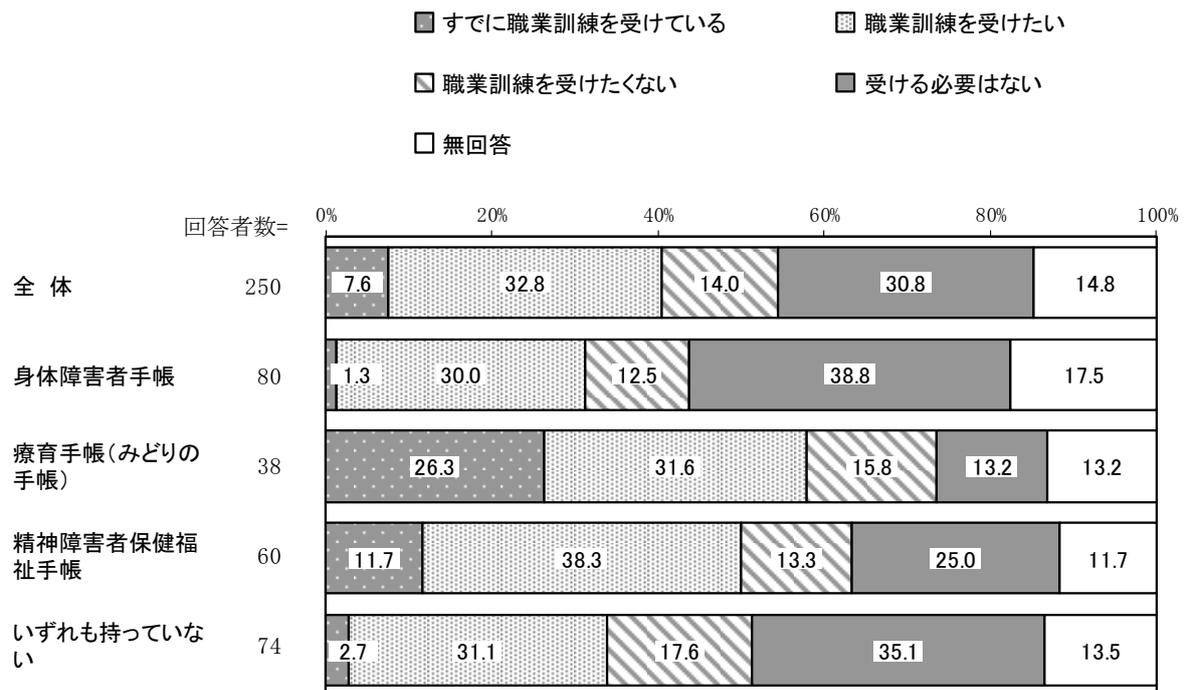
所持手帳別で見ると、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）で「仕事はしたくない、できない」の割合が高くなっています。



問 22-1 収入を得る仕事に就くために、職業訓練を受けたいと思いますか。  
(○は1つだけ)

「職業訓練を受けたい」の割合が 32.8%と最も高く、次いで「受ける必要はない」の割合が 30.8%、「職業訓練を受けたくない」の割合が 14.0%となっています。

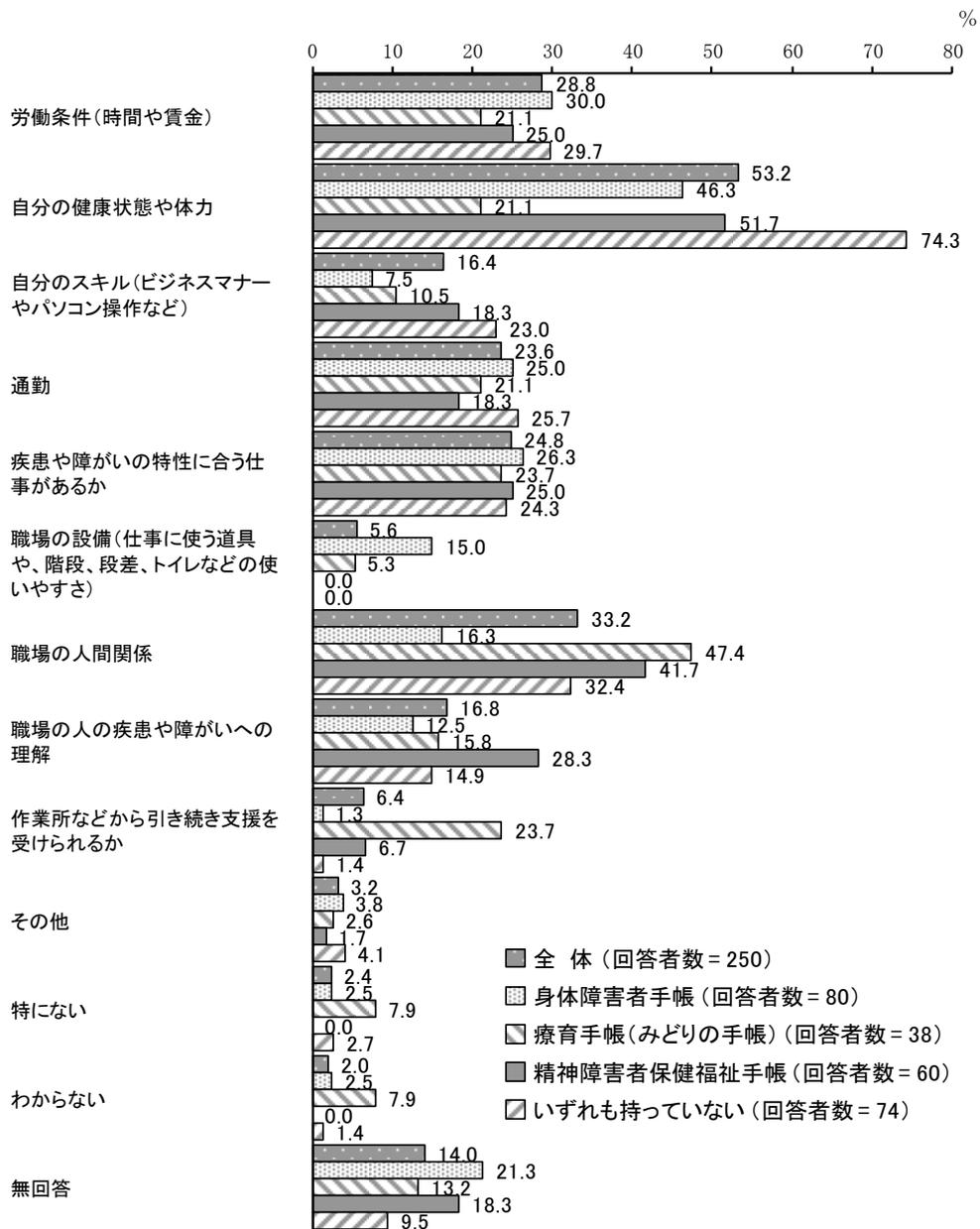
所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）で「職業訓練を受けたい」の割合が、身体障害者手帳で「受ける必要はない」の割合が高くなっています。



問 22-2 働くにあたって、特に心配なことはありますか。(主なもの3つまでに○)

「自分の健康状態や体力」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「職場の人間関係」の割合が 33.2%、「労働条件（時間や賃金）」の割合が 28.8%となっています。

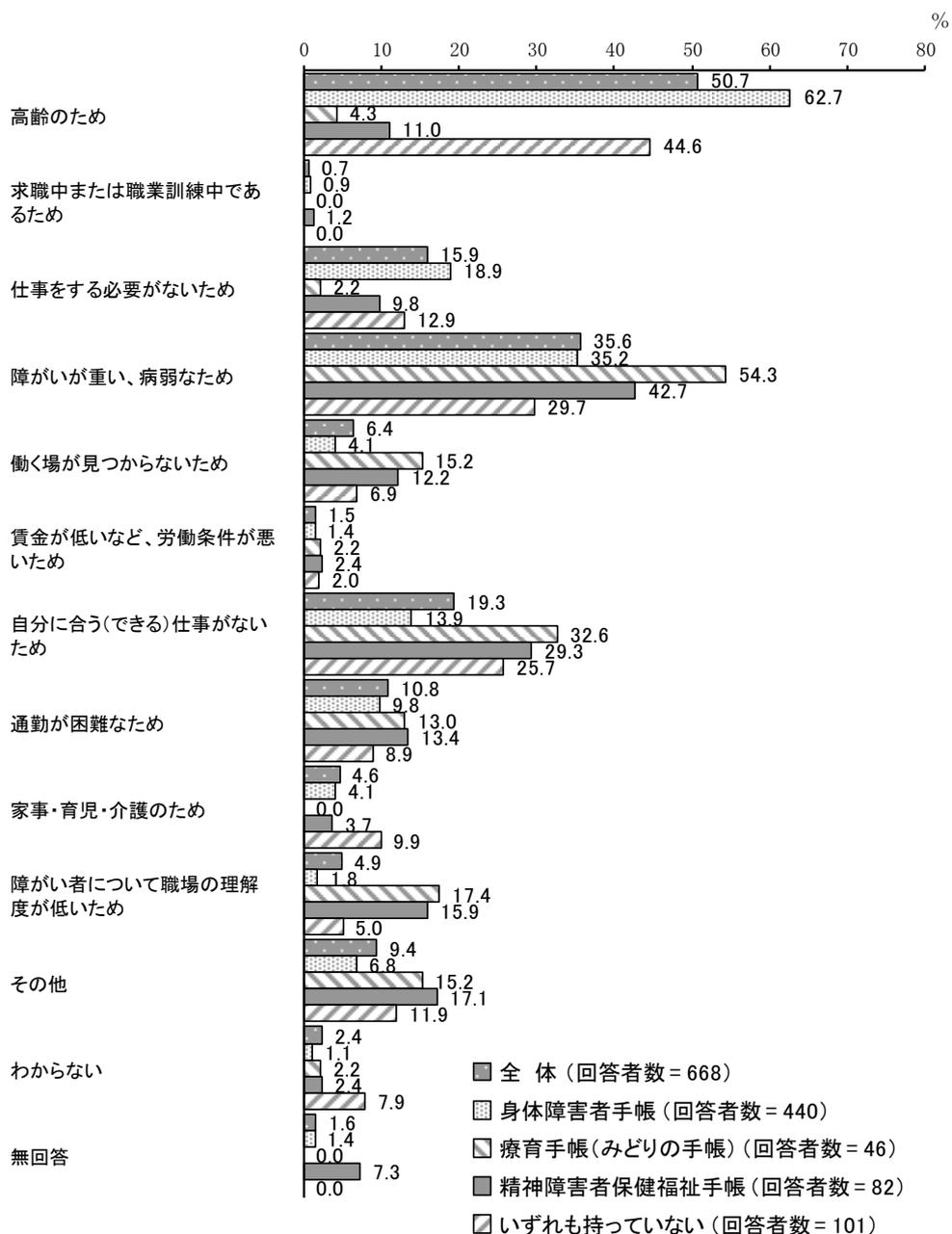
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳で「自分の健康状態や体力」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「職場の人間関係」の割合が高くなっています。



問 22-3 仕事はしたくない、できないと思う理由は何ですか。  
(主なもの3つまでに○)

「高齢のため」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「障がい重い、病弱なため」の割合が 35.6%、「自分に合う(できる)仕事がないため」の割合が 19.3%となっています。

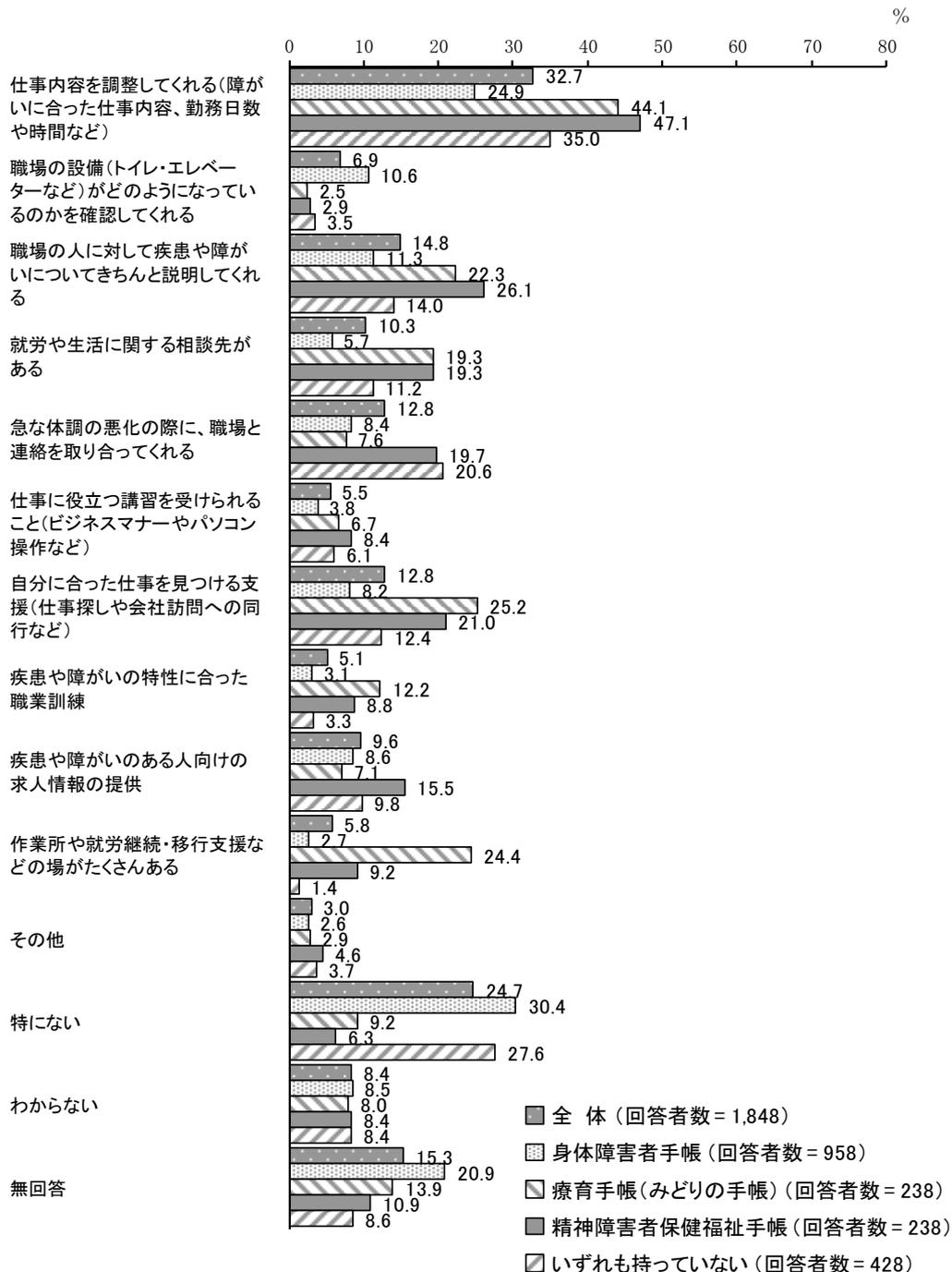
所持手帳別で見ると、他に比べ、身体障害者手帳で「高齢のため」の割合が、療育手帳(みどりの手帳)、精神障害者保健福祉手帳で「障がい重い、病弱なため」の割合が高くなっています。



問 23 あなたが働く際、特にどのような支援があったらよいと思いますか。  
(主なもの3つまでに○)

「仕事内容を調整してくれる(障がいにあった仕事内容、勤務日数や時間など)」の割合が32.7%と最も高く、次いで「特にない」の割合が24.7%、「職場の人に対して疾患や障がいについてきちんと説明してくれる」の割合が14.8%となっています。

所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳(みどりの手帳)、身体障害者手帳で「仕事内容を調整してくれる(障がいにあった仕事内容、勤務日数や時間など)」の割合が高くなっています。

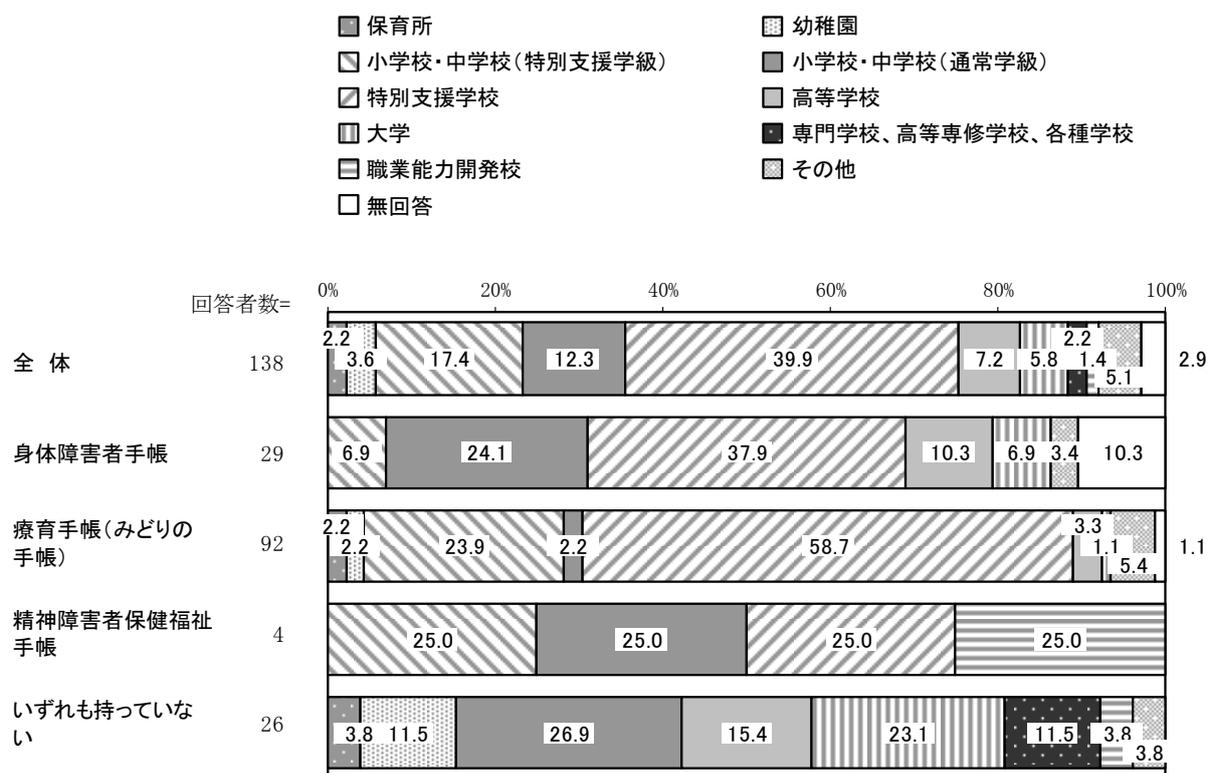


## 6 通園・通学している方について

### 問 24 通園・通学しているところはどこですか。(〇は1つだけ)

「特別支援学校」の割合が 39.9%と最も高く、次いで「小学校・中学校（特別支援学級）」の割合が 17.4%、「小学校・中学校（通常学級）」の割合が 12.3%となっています。

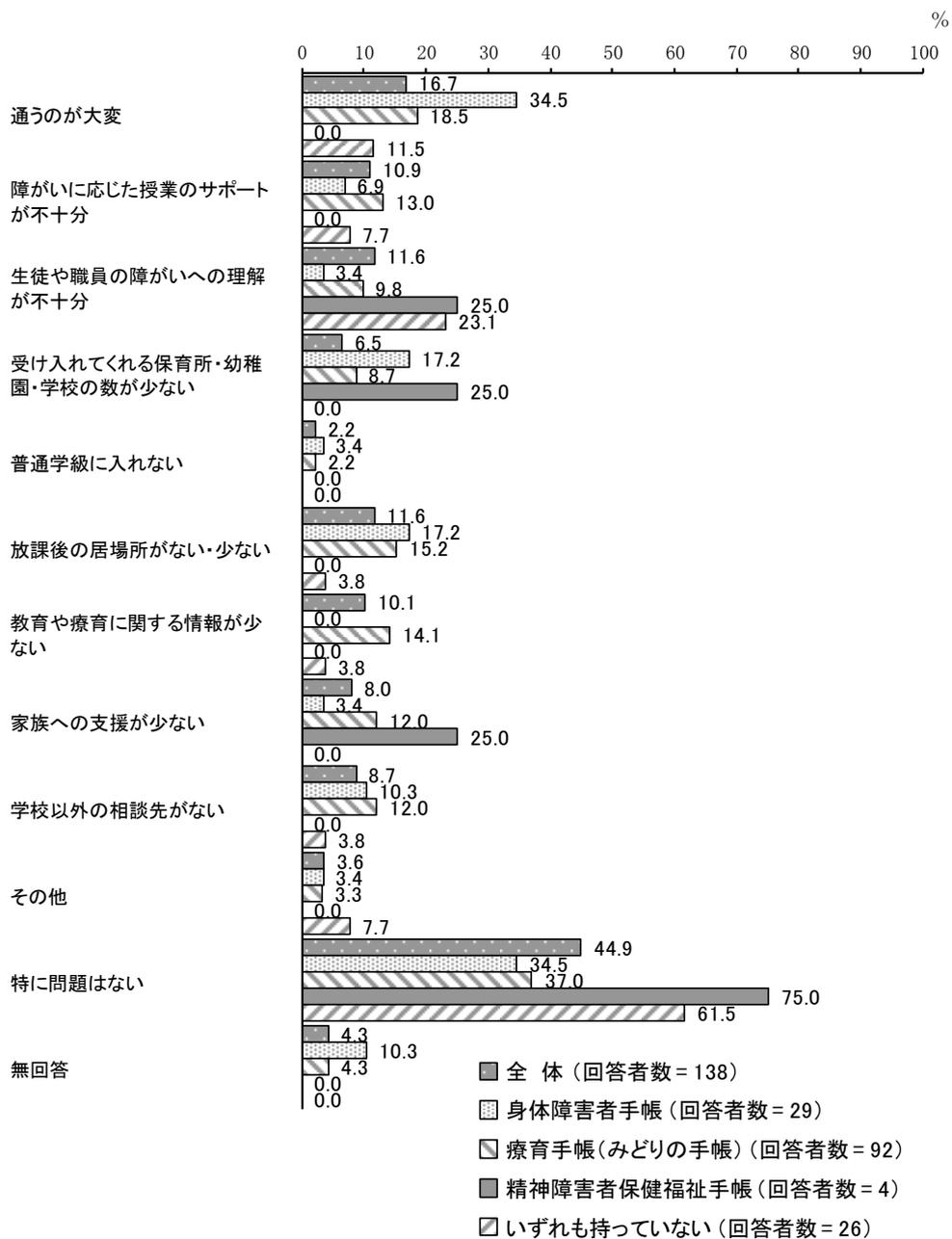
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）、身体障害者手帳で「特別支援学校」の割合が高くなっています。



問 25 通園・通学などで困っていることはありますか。(主なもの3つまでに○)

「特に問題はない」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「通うのが大変」の割合が 16.7%、「生徒や職員の障がいへの理解が不十分」、「放課後の居場所がない・少ない」の割合が 11.6%となっています。

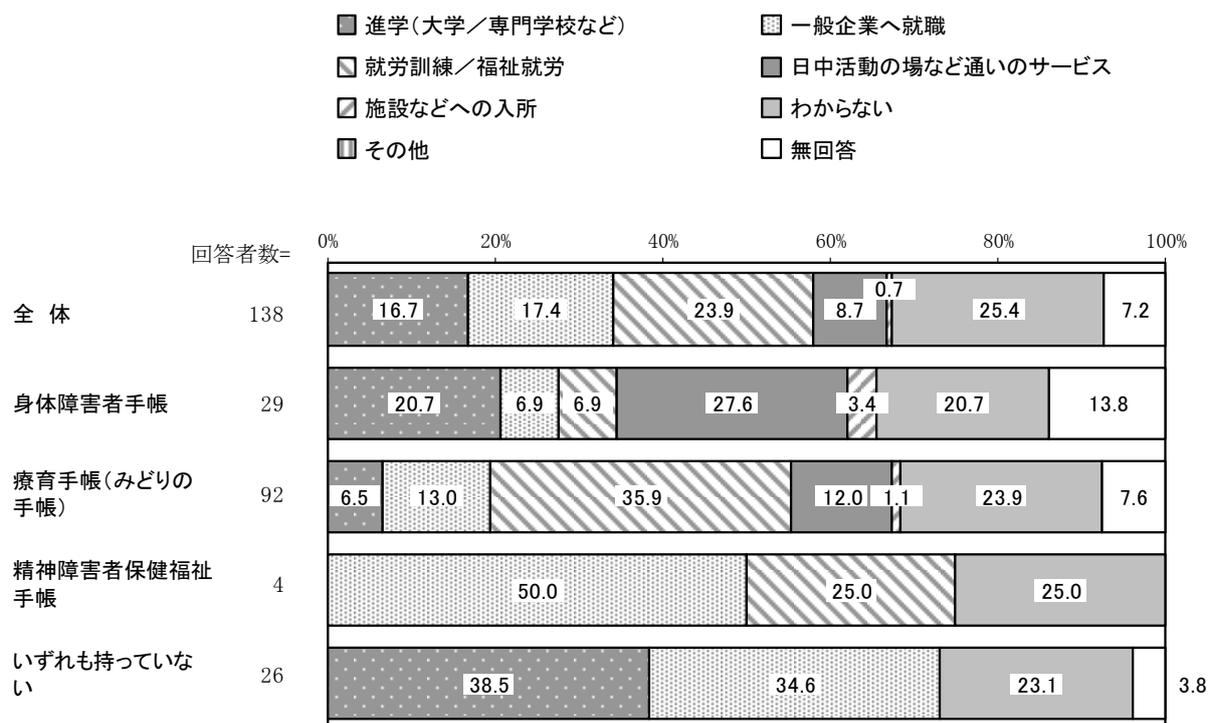
所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「特に問題はない」の割合が、身体障害者手帳で「通うのが大変」の割合が、割合が高くなっています。



問 26 将来（高等学校または高等部卒業後）の進路について、希望しているものはどれですか。（○は主なものに1つだけ）

「わからない」の割合が25.4%と最も高く、次いで「就労訓練／福祉就労」の割合が23.9%、「一般企業へ就職」の割合が17.4%となっています。

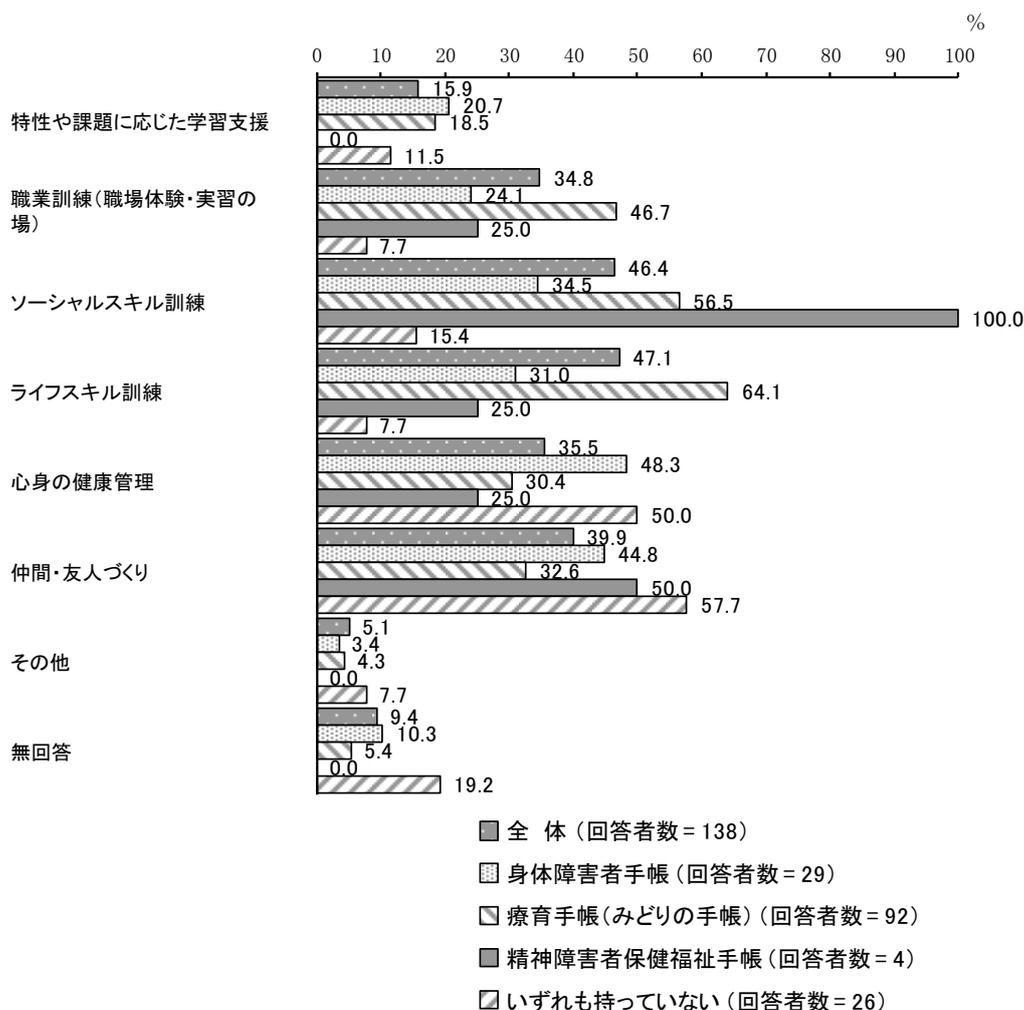
所持手帳別で見ると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）で「就労訓練/福祉就労」の割合が高くなっています。また、身体障害者手帳で「日中活動の場など通いのサービス」の割合が高くなっています。



問 27 卒業後、地域で日常生活を送るために必要だと思うものはどれですか。  
(主なもの3つまでに○)

「ライフスキル訓練」の割合が47.1%と最も高く、次いで「ソーシャルスキル訓練」の割合が46.4%、「仲間・友人づくり」の割合が39.9%となっています。

所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「ソーシャルスキル訓練」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「ライフスキル訓練」の割合が高くなっています。また、身体障害者手帳で「心身の健康管理」の割合が高くなっています。



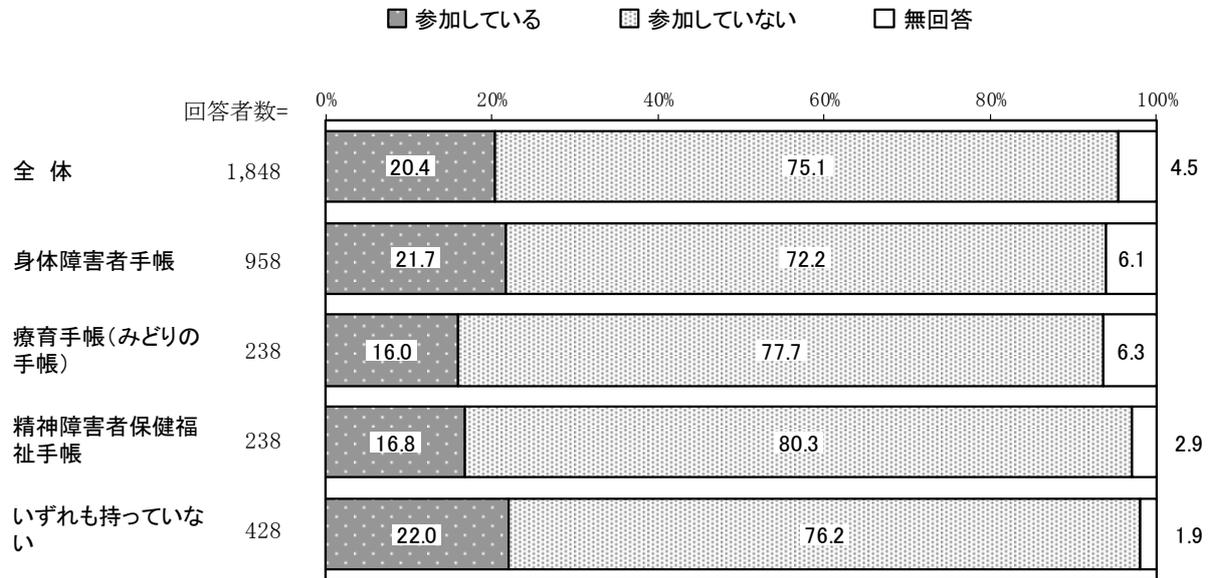
問 28 学校を卒業した後の過ごし方について不安に感じていることなどはありますか。  
よろしければご意見をお聞かせください。(自由記述)

集計中

## 7 趣味の活動や地域の活動について

### 問 29 あなたは現在、趣味の活動や地域の活動に参加していますか。(○は1つだけ)

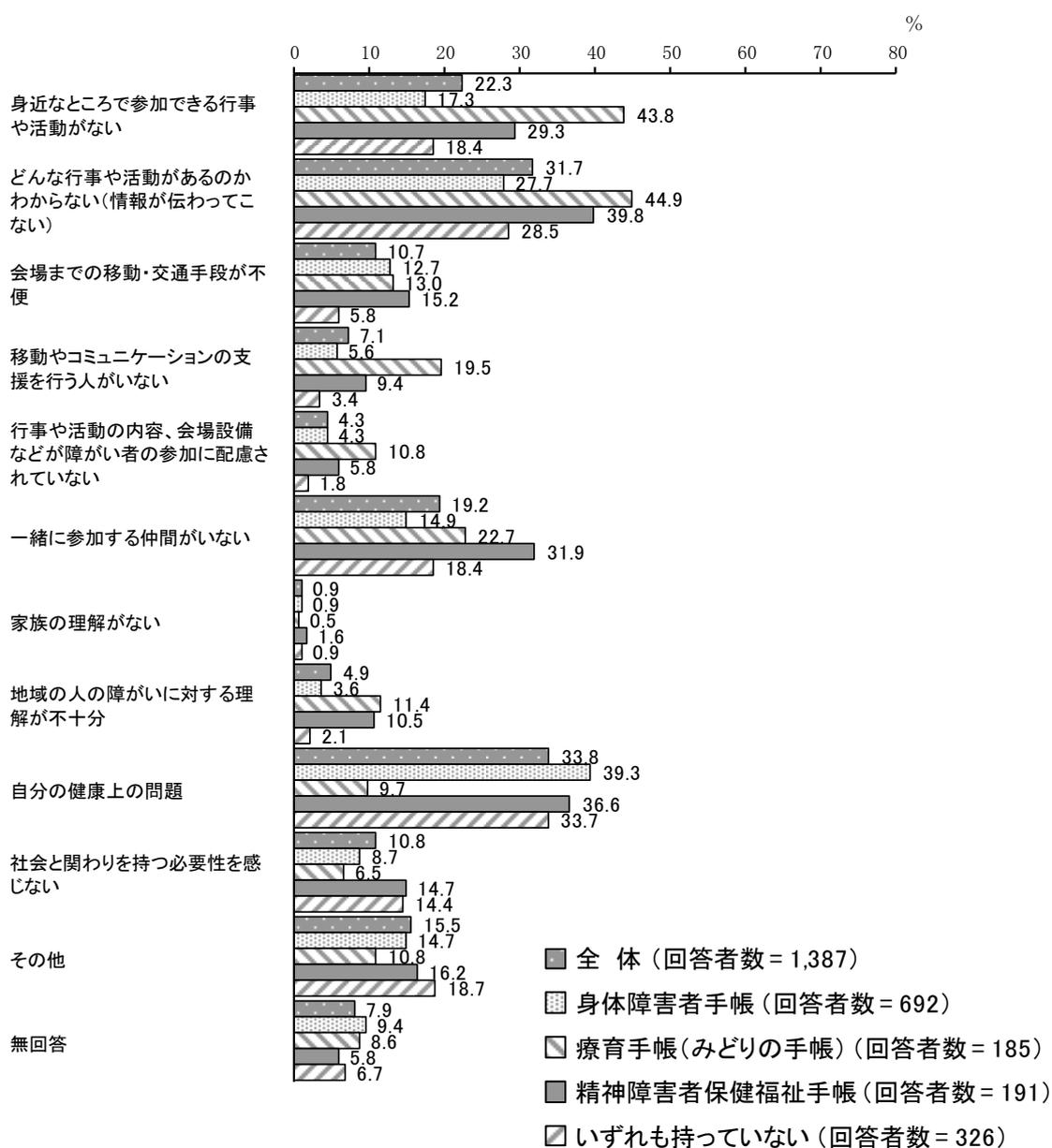
「参加している」の割合が20.4%、「参加していない」の割合が75.1%となっています。所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳(みどりの手帳)、身体障害者手帳で、「参加していない」の割合が高くなっています。



## 問 29-1 参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「自分の健康上の問題」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「どんな行事や活動があるのかわからない(情報が伝わってこない)」の割合が 31.7%、「身近なところで参加できる行事や活動がない」の割合が 22.3%となっています。

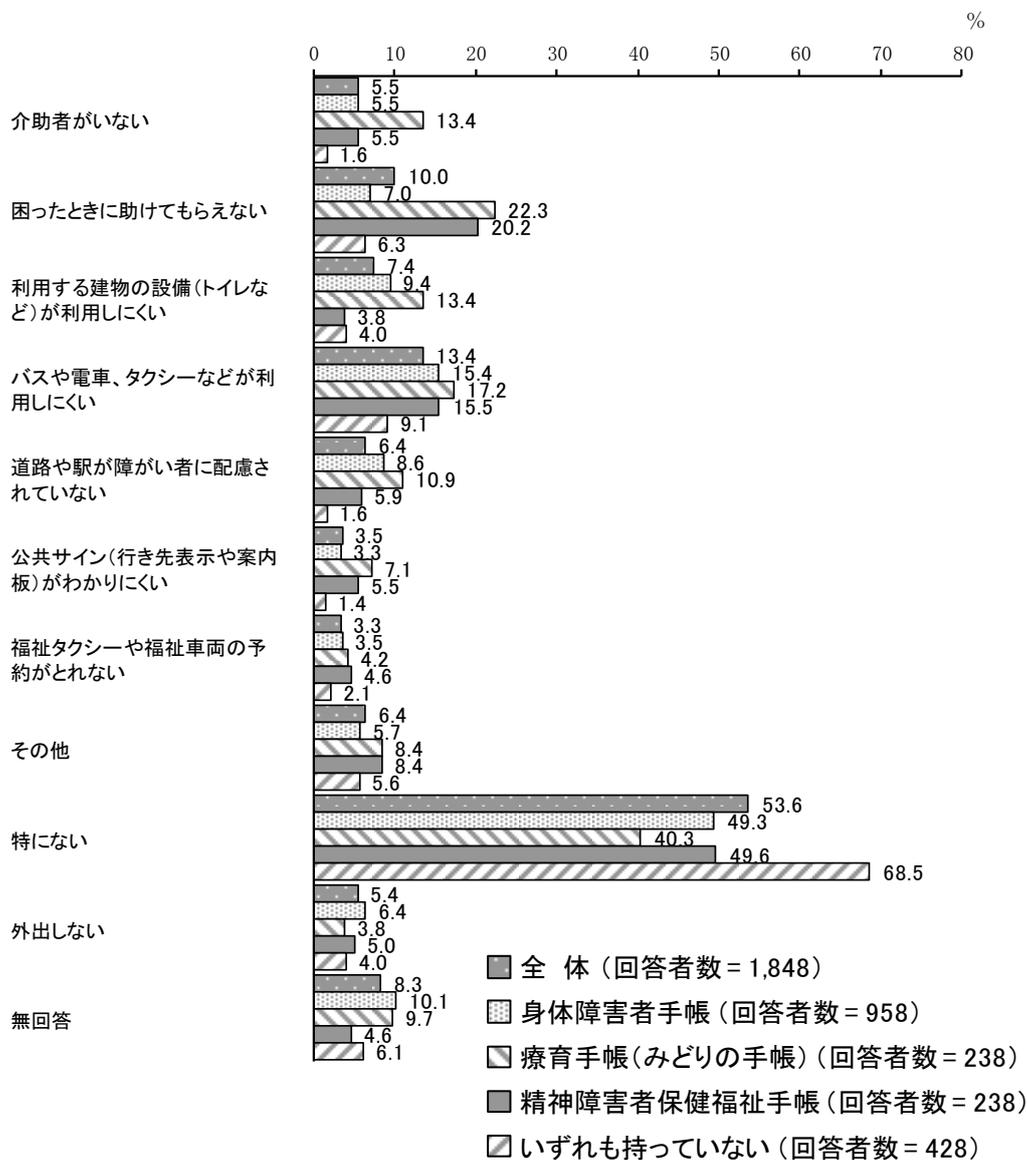
所持手帳別で見ると、他に比べ、療育手帳(みどりの手帳)で「どんな行事や活動があるのかわからない(情報が伝わってこない)」「身近なところで参加できる行事や活動がない」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「どんな行事や活動があるのかわからない(情報が伝わってこない)」、「自分の健康上の問題」の割合が高くなっています。また、身体障害者手帳で「自分の健康上の問題」の割合が高くなっています。



問 30 あなたが外出時に困ることはありますか。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が 53.6%と最も高く、次いで「バスや電車、タクシーなどが利用しにくい」の割合が 13.4%、「困ったときに助けてもらえない」の割合が 10.0%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）、精神障害者保健福祉手帳で「こまったときに助けてもらえない」の割合が、身体障害者手帳で「バスや電車、タクシーなどが利用しにくい」の割合が高くなっています。

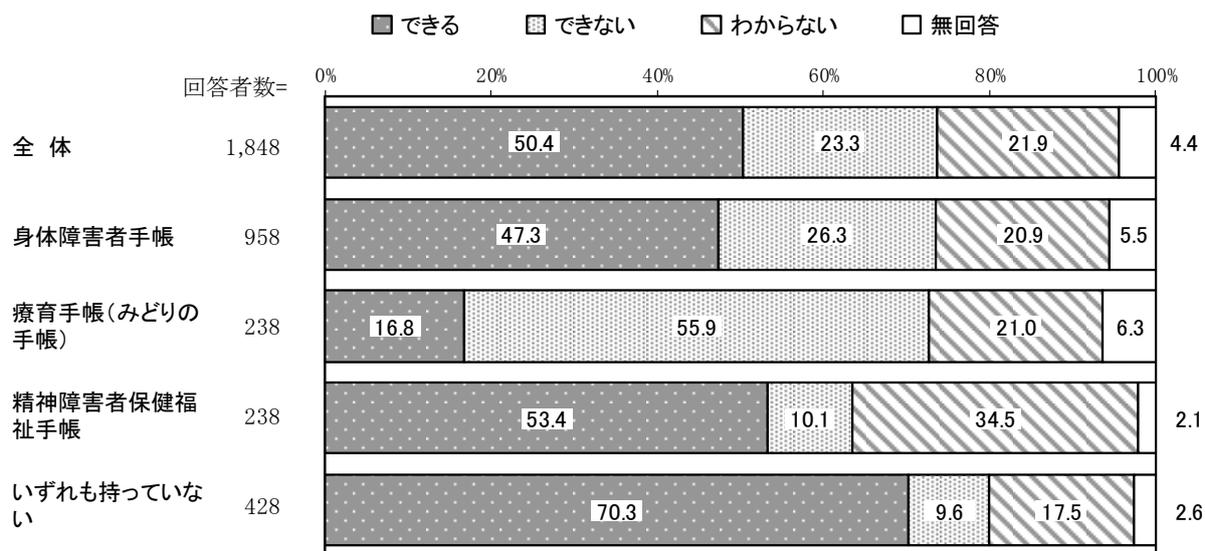


## 8 災害時の対応について

問 31 家族の不在または一人暮らしの場合で、洪水・火事・地震などの災害時に、あなたは一人で避難できますか。(○は1つだけ)

「できる」の割合が 50.4%と最も高く、次いで「できない」の割合が 23.3%、「わからない」の割合が 21.9%となっています。

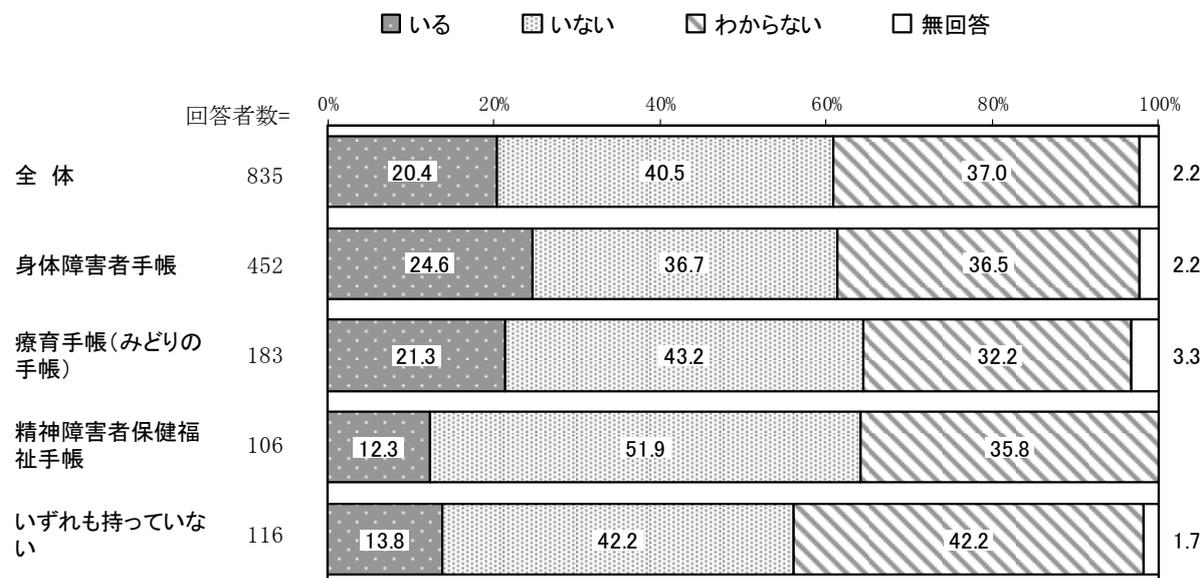
所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳で「できる」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「できない」の割合が高くなっています。



問 31-1 災害時にあなたを助けてくれる方はご近所にいますか。(○は1つだけ)

「いない」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 37.0%、「いる」の割合が 20.4%となっています。

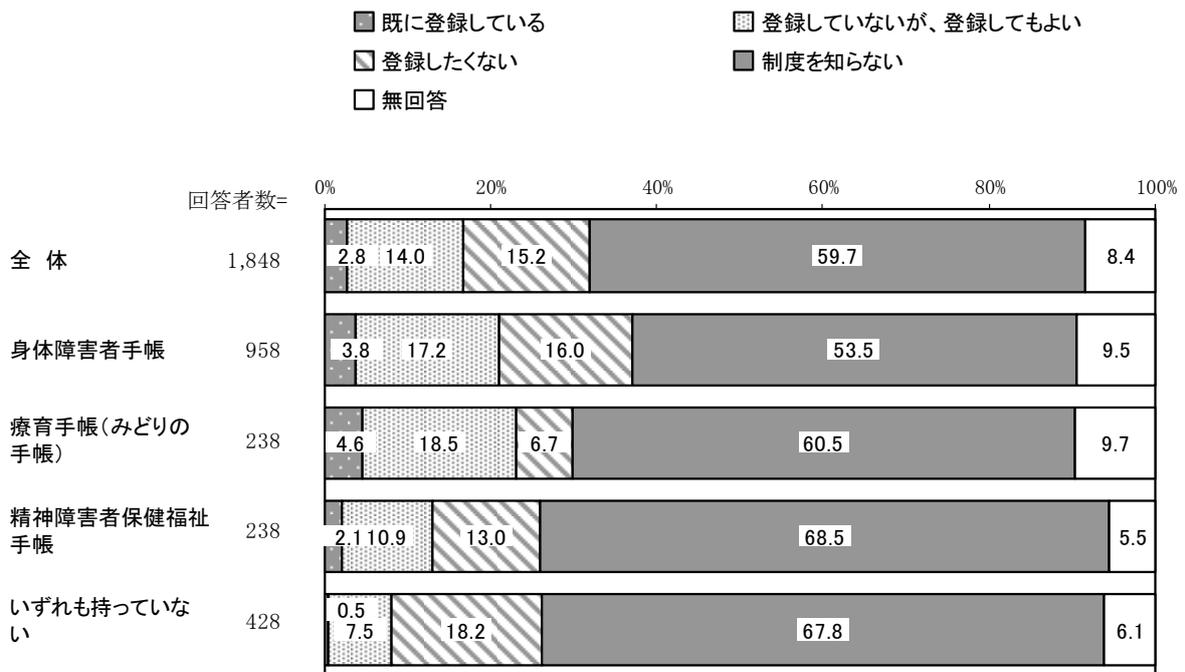
所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）で「いない」の割合が高くなっています。



問 32 あなたは、「避難行動要支援者登録制度」について、どう思いますか。  
(○は1つだけ)

「制度を知らない」の割合が59.7%と最も高く、次いで「登録したくない」の割合が15.2%、「登録していないが、登録してもよい」の割合が14.0%となっています。

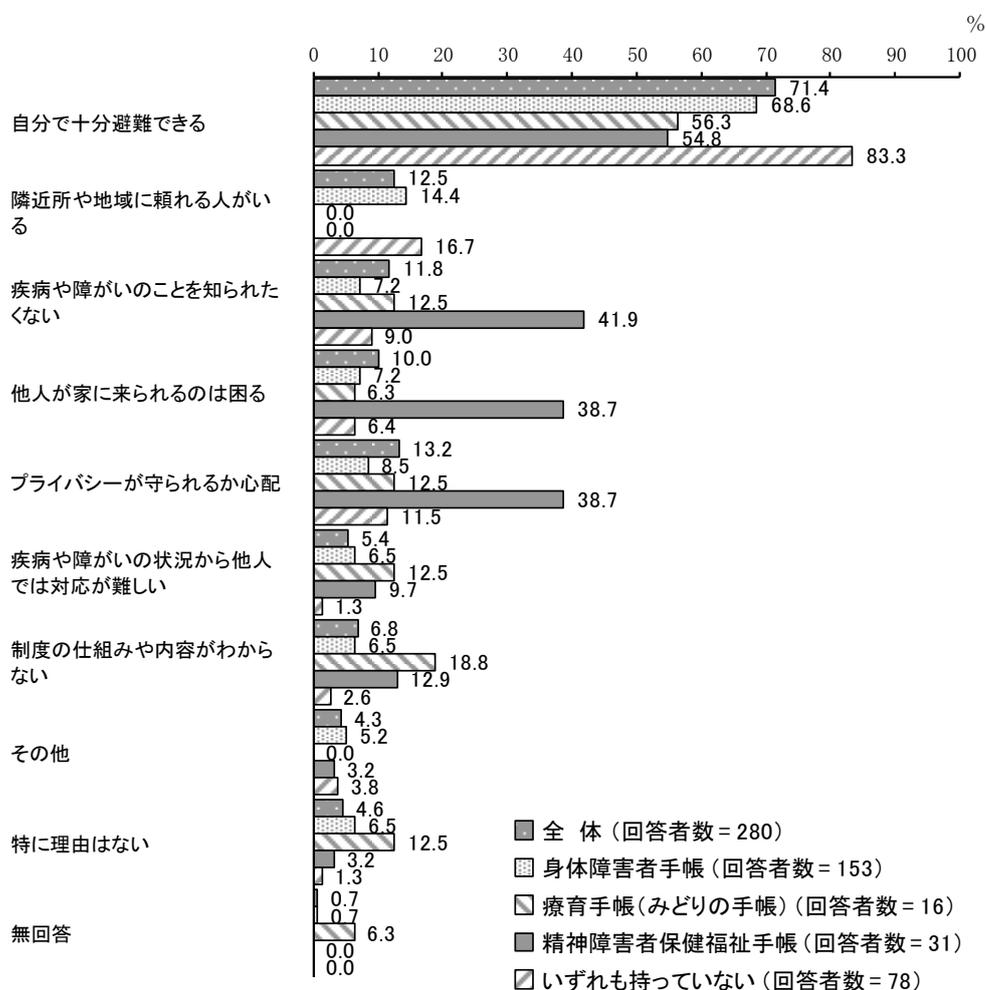
所持手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）、身体障害者手帳で「制度を知らない」の割合が高くなっています。



### 問 32-1 登録したくない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「自分で十分避難できる」の割合が71.4%と最も高く、次いで「プライバシーが守られるか心配」の割合が13.2%、「隣近所や地域に頼れる人がいる」の割合が12.5%となっています。

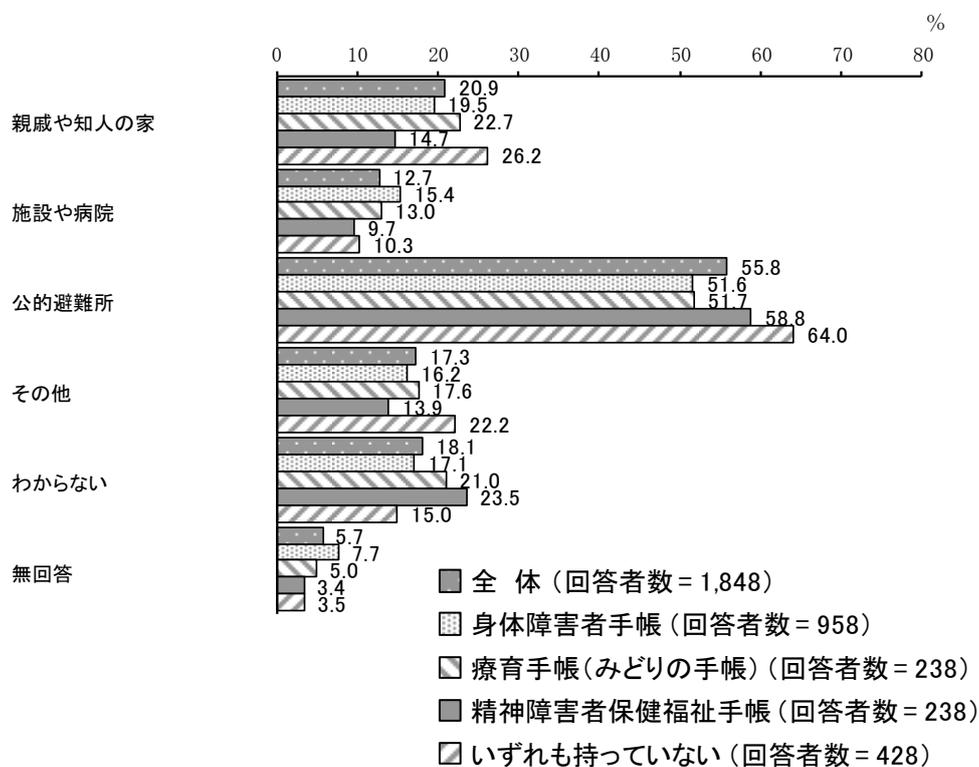
所持手帳別でみると、身体障害者手帳、療育手帳(みどりの手帳)、精神障害者保健福祉手帳で「自分で十分避難できる」の割合が高くなっています。



問 33 災害時にあなたは、どこに避難を考えていますか。(〇はいくつでも)

「公的避難所」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「親戚や知人の家」の割合が 20.9%、「わからない」の割合が 18.1%となっています。

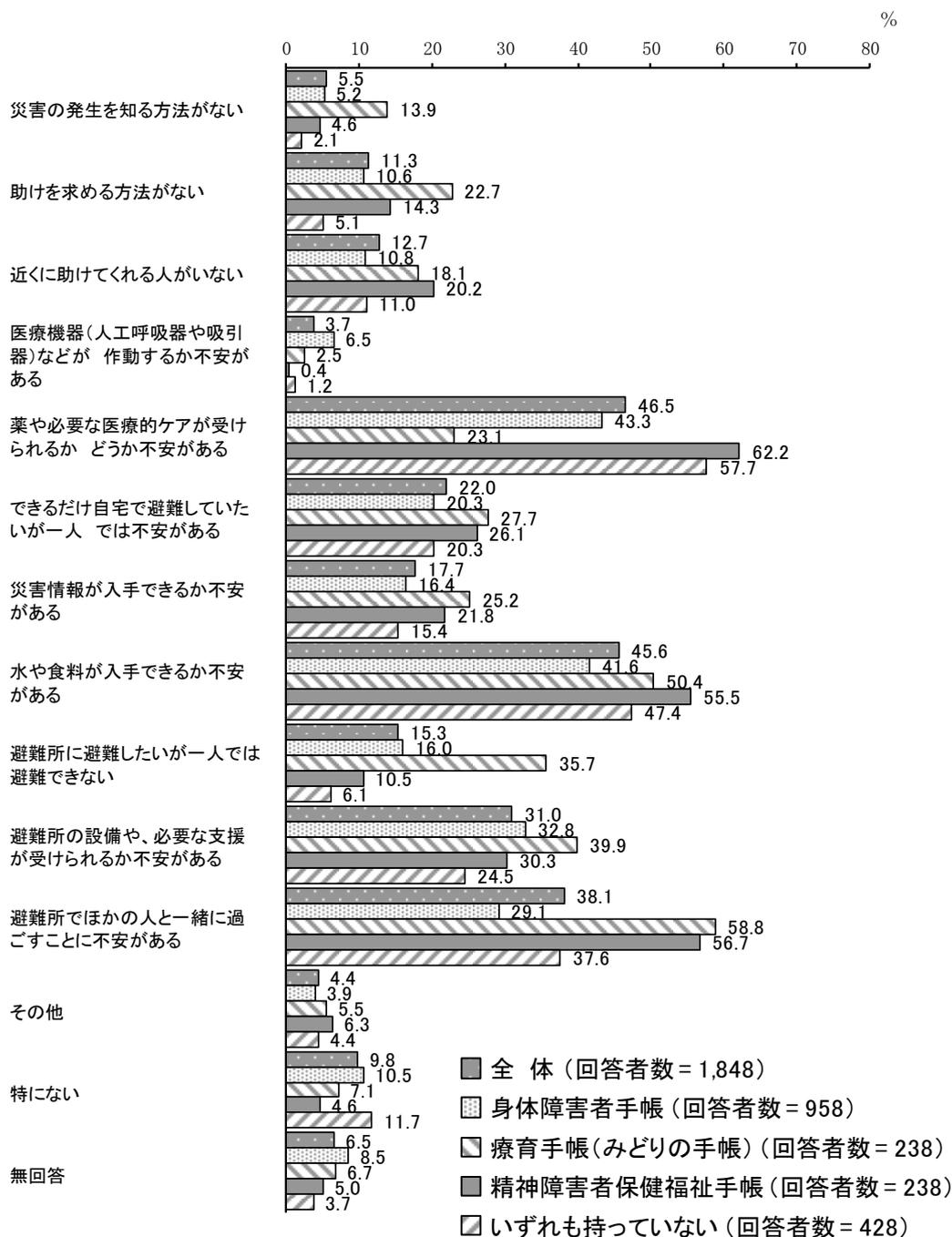
所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）、身体障害者手帳で「公的避難所」の割合が高くなっています。



問 34 もし、大地震などの災害が発生した場合、困ることや不安なことはありますか。  
(〇はいくつでも)

「薬や必要な医療的ケアが受けられるか どうか不安がある」の割合が 46.5%と最も高く、次いで「水や食料が入手できるか不安がある」の割合が 45.6%、「避難所でほかの人と一緒に過ごすことに不安がある」の割合が 38.1%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「薬や必要な医療的ケアが受けられるかどうか不安がある」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「避難所でほかの人と一緒に過ごすことに不安がある」の割合が高くなっています。

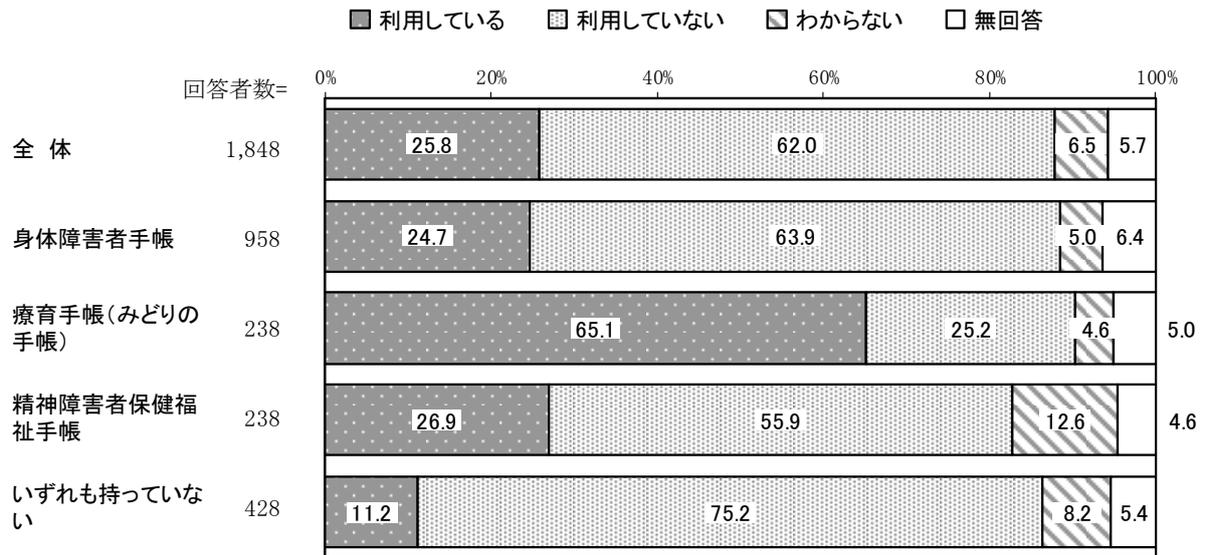


## 9 サービスの利用などについて

### 問 35 あなたは現在、障害福祉サービスを利用していますか。(〇は1つだけ)

「利用していない」の割合が62.0%と最も高く、次いで「利用している」の割合が25.8%となっています。

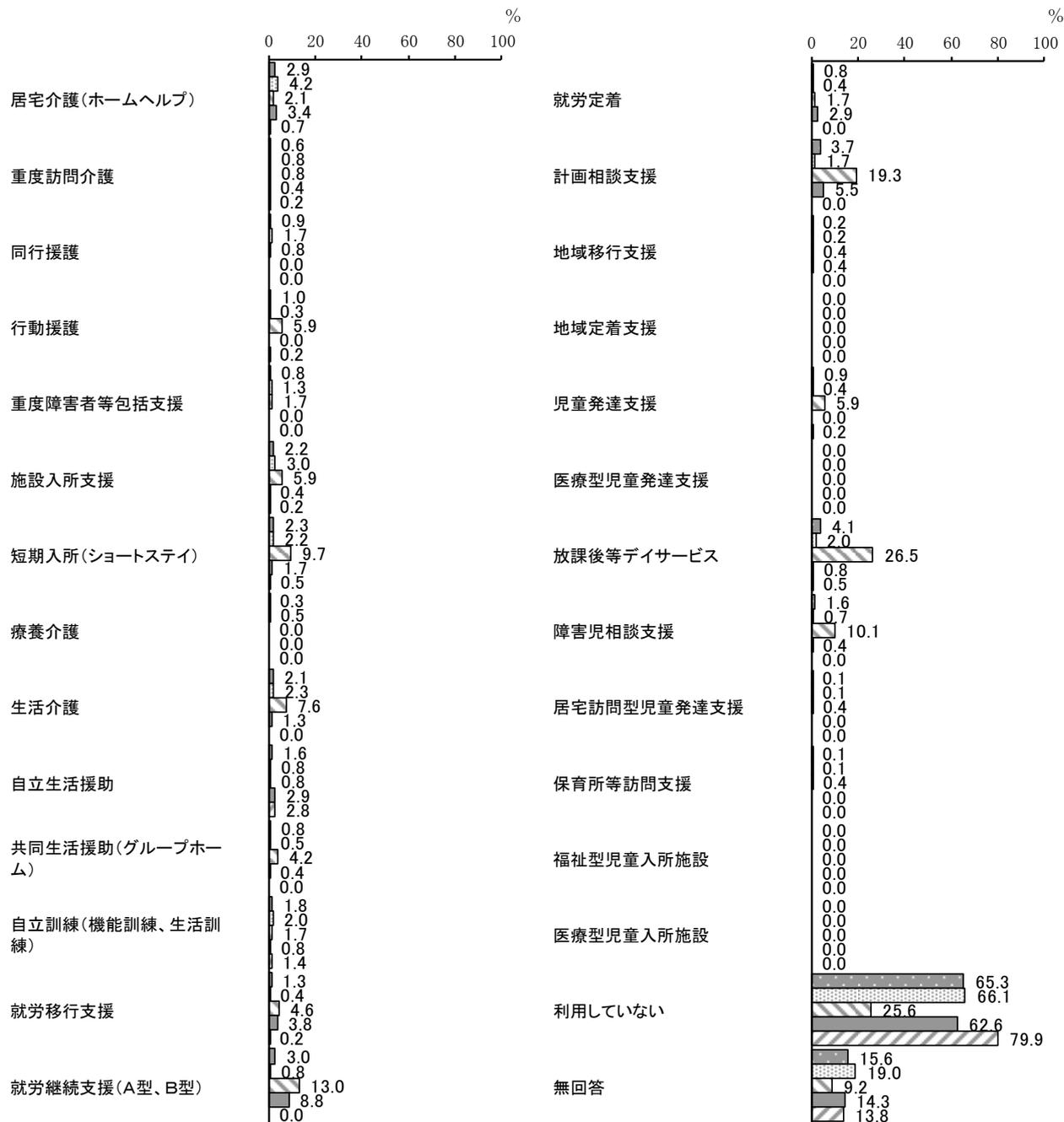
所持手帳別で見ると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）で「利用している」の割合が、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳で「利用していない」の割合が高くなっています。



問 36 あなたは次の障害福祉サービスを利用していますか。(〇はいくつでも)

「利用していない」の割合が65.3%と最も高くなっています。

所持手帳別で見ると、他に比べ、療育手帳(みどりの手帳)で「放課後等デイサービス」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「就労継続支援(A型、B型)」の割合が高くなっています。

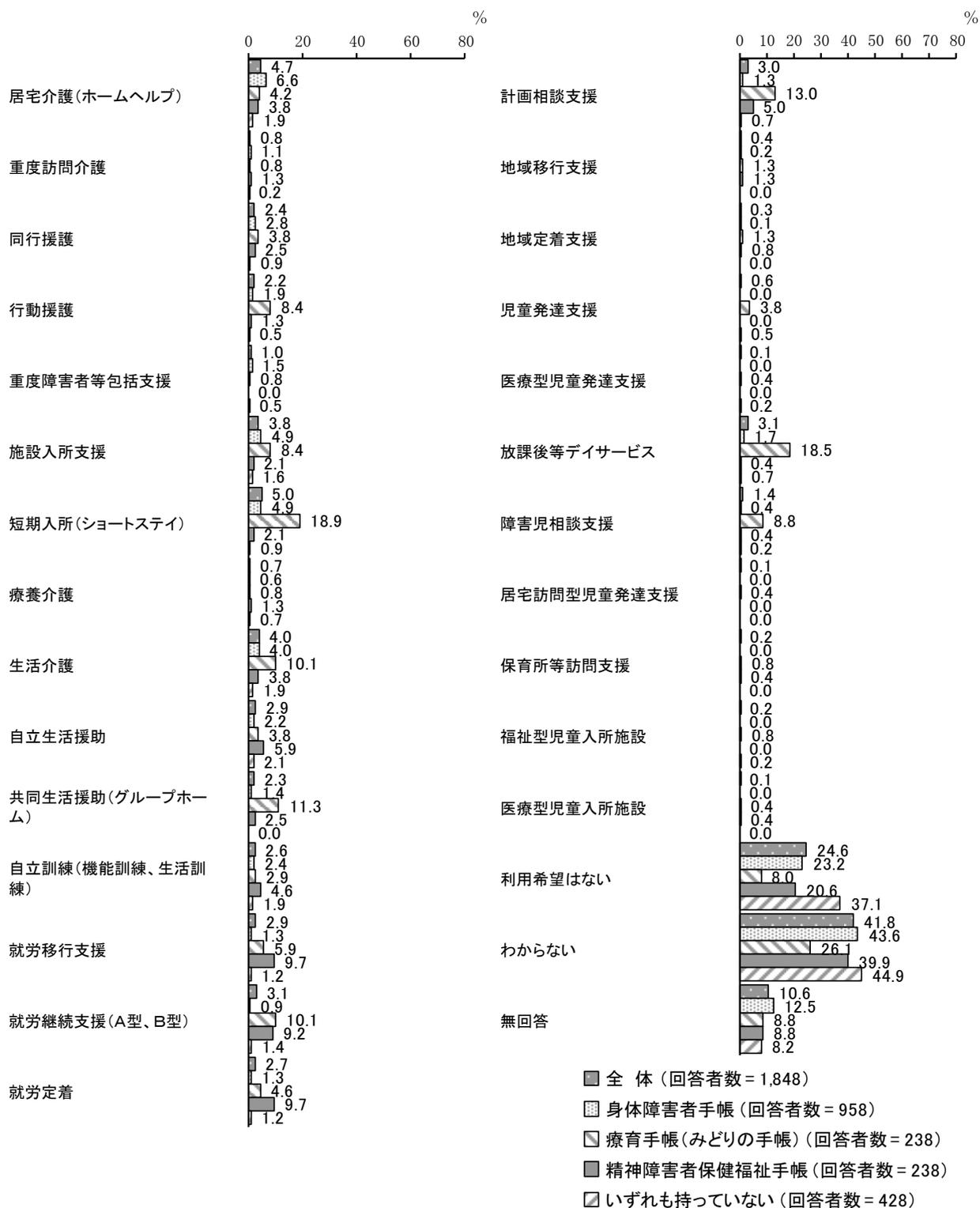


- 全体 (回答者数 = 1,848)
- ▨ 身体障害者手帳 (回答者数 = 958)
- ▧ 療育手帳(みどりの手帳) (回答者数 = 238)
- 精神障害者保健福祉手帳 (回答者数 = 238)

問 37 現在の利用の有無に係らず、今後3年以内に、次の障害福祉サービスを利用したいですか。(〇はいくつでも)

「わからない」の割合が41.8%と最も高く、次いで「利用希望はない」の割合が24.6%となっています。

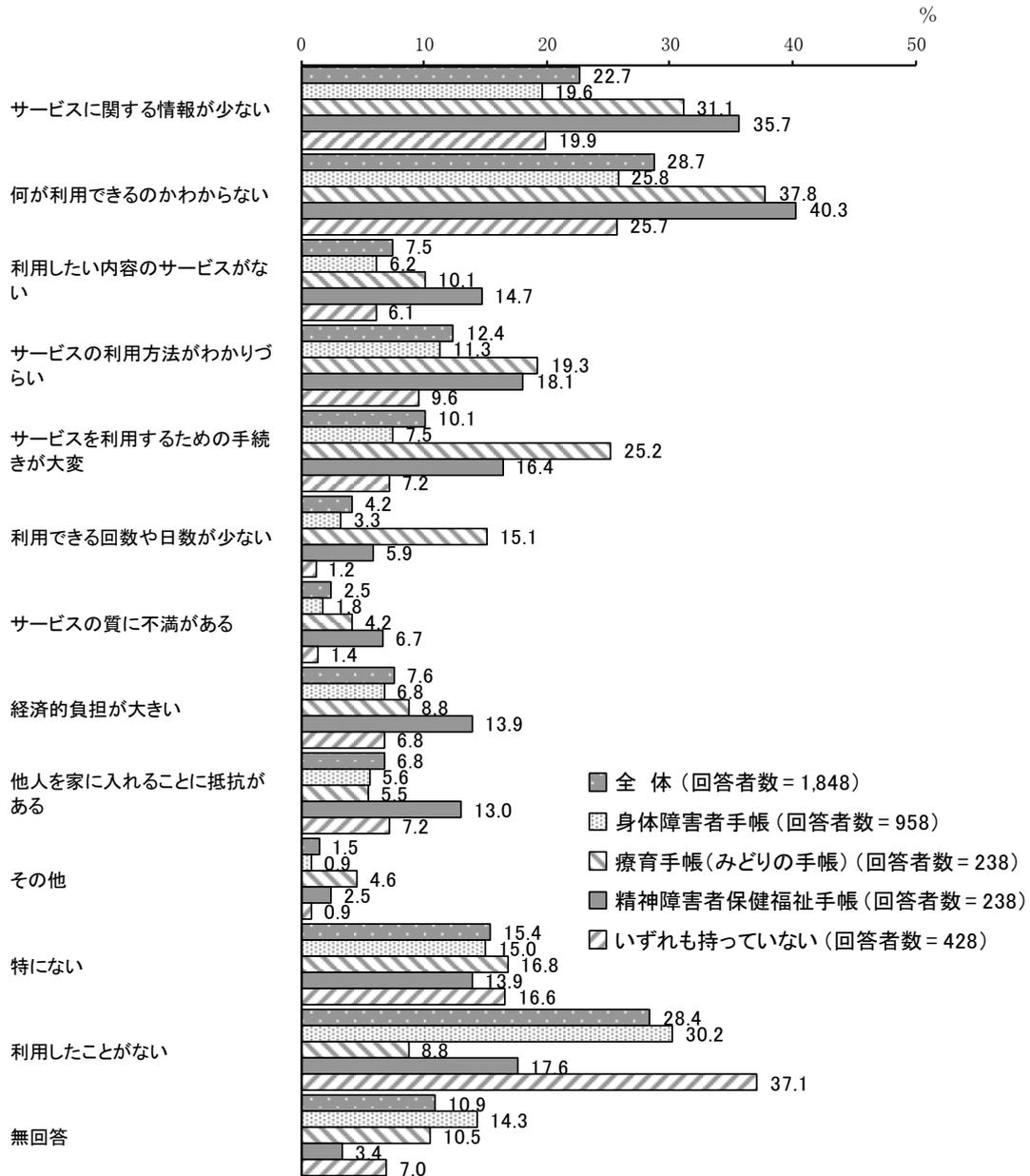
所持手帳別で見ると、他に比べ、療育手帳(みどりの手帳)で「短期入所(ショートステイ)」、「放課後等デイサービス」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「就労移行支援」「就労定着」「就労継続支援(A型、B型)」の割合が高くなっています。また、身体障害者手帳で「居宅介護(ホームヘルプ)」の割合が高くなっています。



問 38 障害福祉サービスを利用する際、または利用しようとした際に、困ったり、不便だと思えることはありますか。(〇はいくつでも)

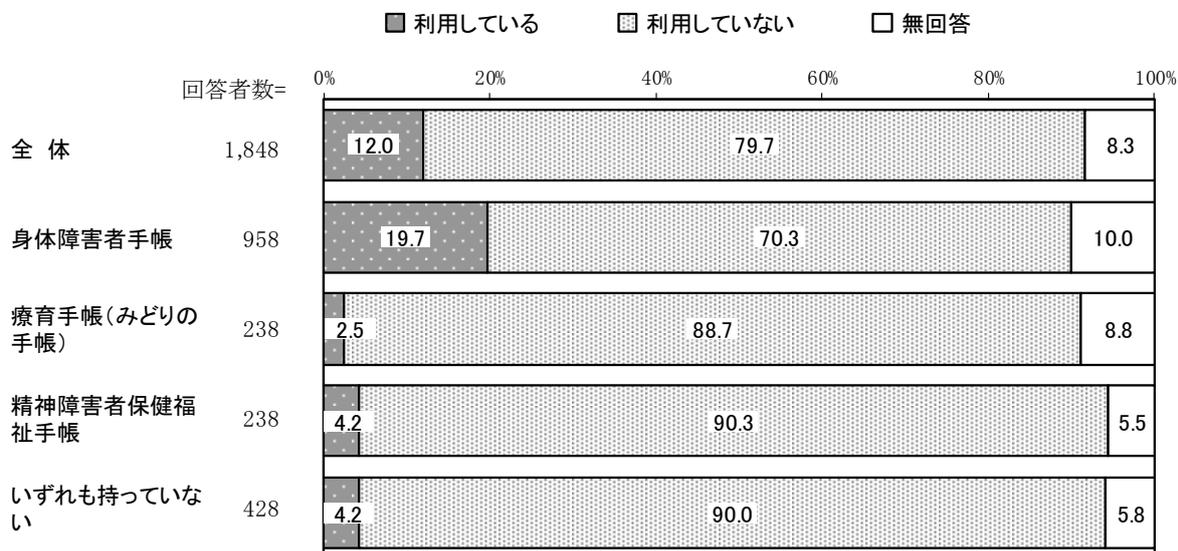
「何が利用できるのかわからない」の割合が28.7%と最も高く、次いで「利用したことがない」の割合が28.4%、「サービスに関する情報が少ない」の割合が22.7%となっています。

所持手帳別で見ると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「何が利用できるのかわからない」「サービスに関する情報が少ない」の割合が、療育手帳(みどりの手帳)、身体障害者手帳で「何が利用できるのかわからない」の割合が高くなっています。



**問 39 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。(○は1つだけ)**

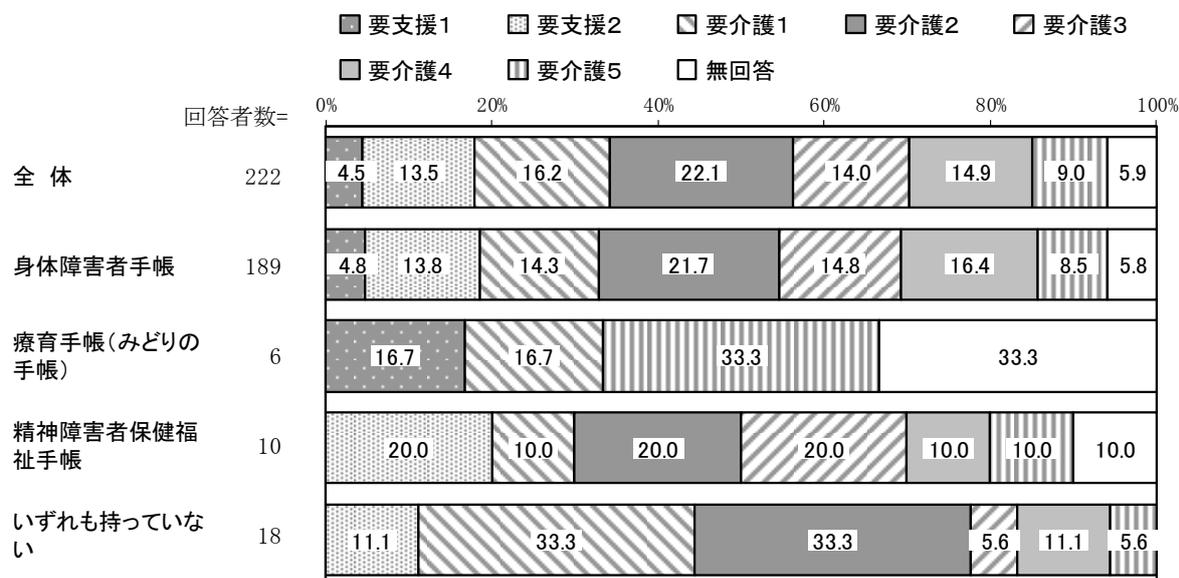
「利用している」の割合が12.0%、「利用していない」の割合が79.7%となっています。  
所持手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）、身体障害者手帳で「利用していない」の割合が高くなっています。



**問 39-1 該当する要介護度はどれですか。(○は1つだけ)**

「要介護2」の割合が22.1%と最も高く、次いで「要介護1」の割合が16.2%、「要介護4」の割合が14.9%となっています。

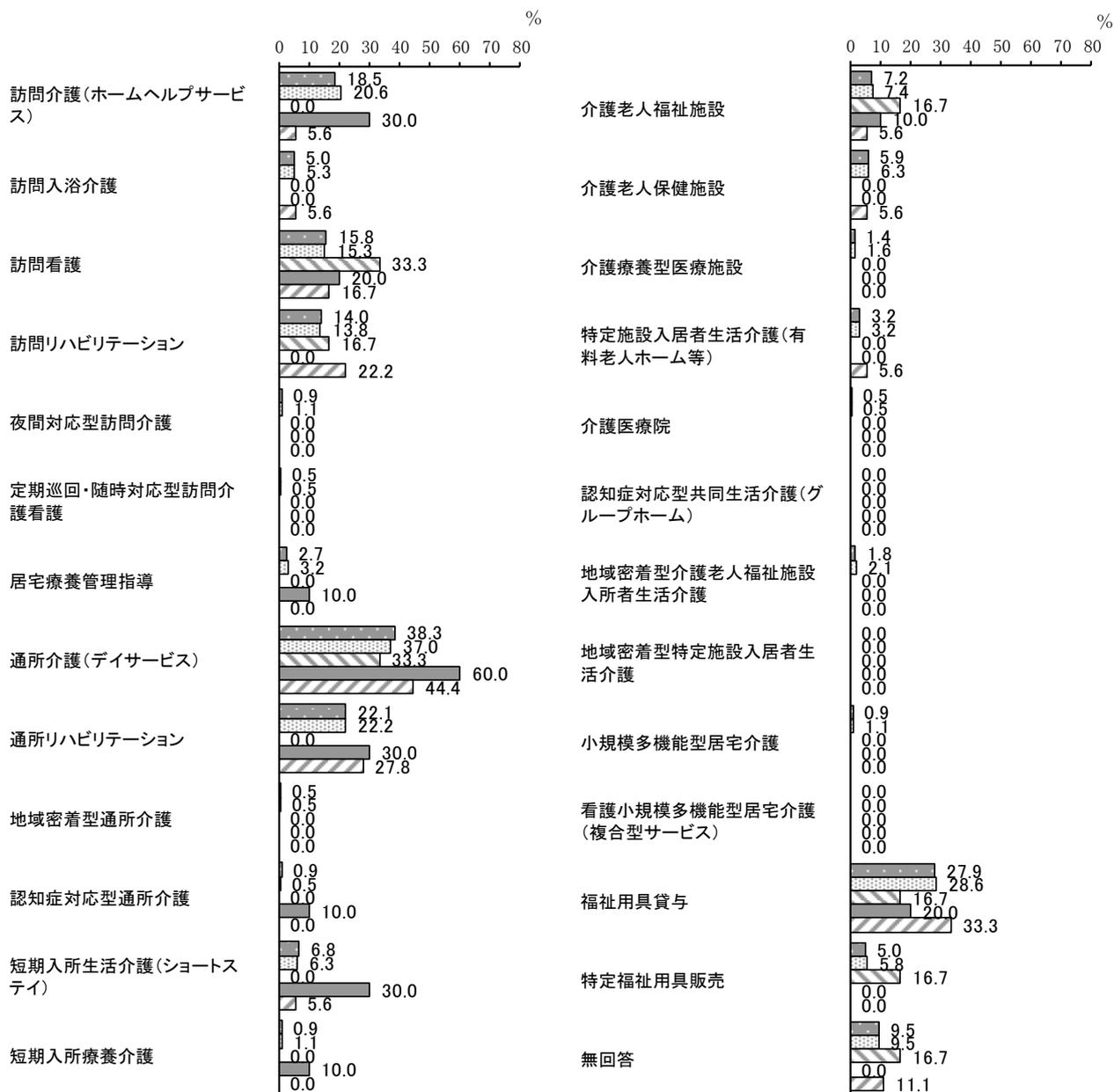
所持手帳別で見ると、他に比べ、療育手帳（みどりの手帳）、で「要介護5」の割合が、身体障害者手帳で「要介護2」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「要支援2」、「要介護2」、「要介護3」の割合が高くなっています。



問 39-2 利用している介護保険サービスはどれですか。(〇はいくつでも)

「通所介護（デイサービス）」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「福祉用具貸与」の割合が 27.9%、「通所リハビリテーション」の割合が 22.1%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳で「通所介護（デイサービス）」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）で「通所介護（デイサービス）」「訪問看護」の割合が高くなっています。



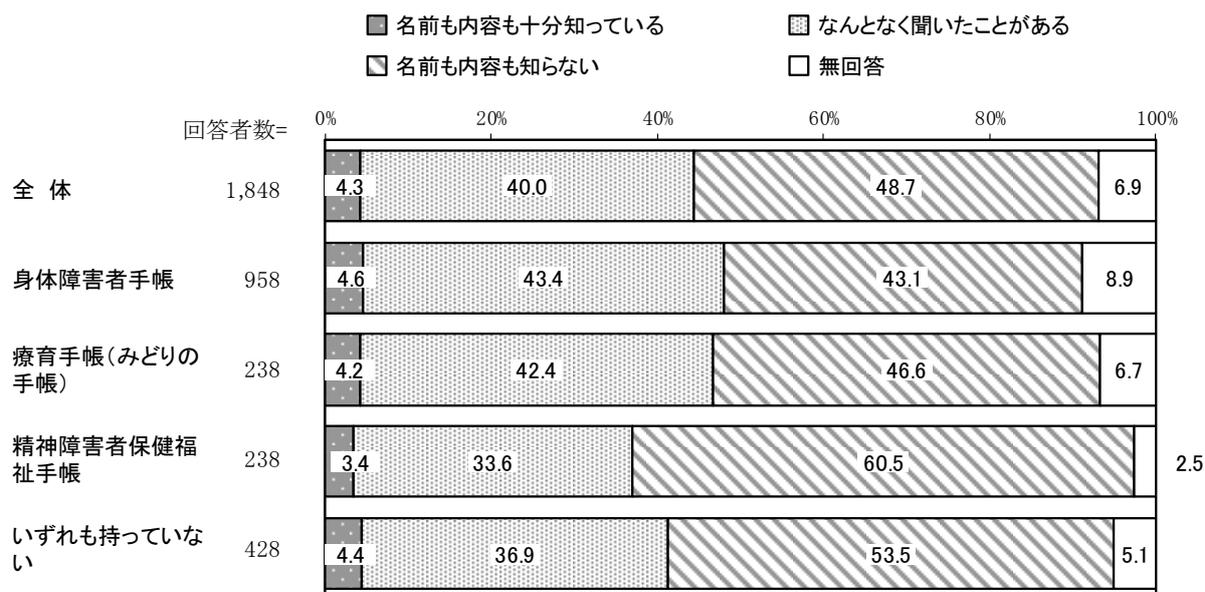
- 全体 (回答者数 = 222)
- ▨ 身体障害者手帳 (回答者数 = 189)
- ▩ 療育手帳(みどりの手帳) (回答者数 = 6)
- 精神障害者保健福祉手帳 (回答者数 = 10)
- ▨ いずれも持っていない (回答者数 = 18)

## 10 権利擁護などについて

問 40 「障害者虐待防止法（障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律）」について知っていますか。（○は1つだけ）

「名前も内容も知らない」の割合が48.7%と最も高く、次いで「なんとなく聞いたことがある」の割合が40.0%となっています。

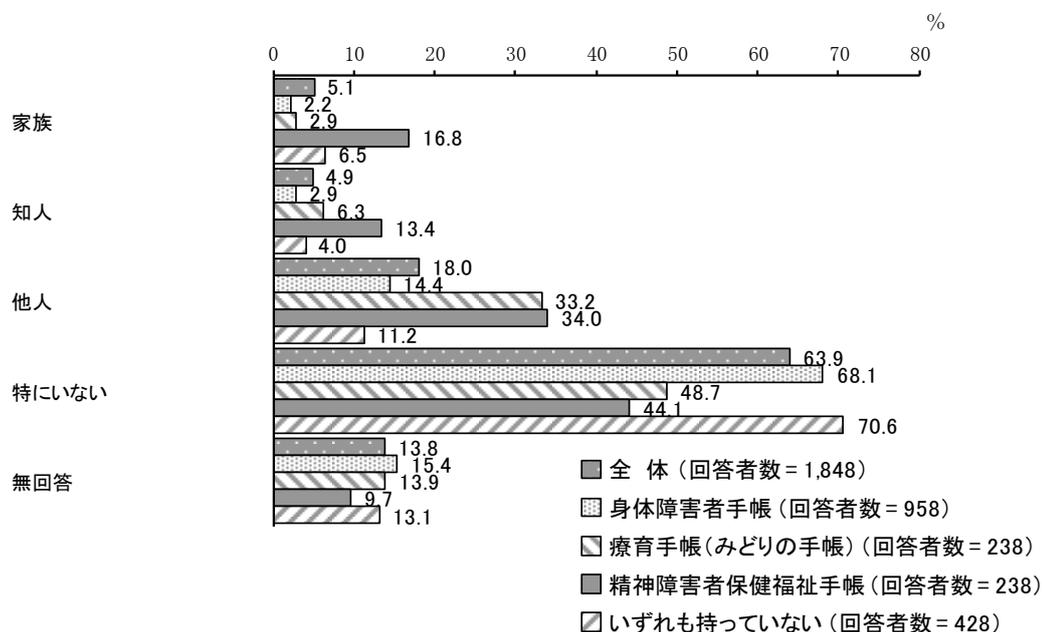
所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳で「名前も内容も知らない」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）、身体障害者手帳で「名前も内容も知らない」、「なんとなく聞いたことがある」の割合が高くなっています。



問 41 差別を受けたと思ったこと、配慮がなくて困ったことについてお聞きします。

誰から受けましたか

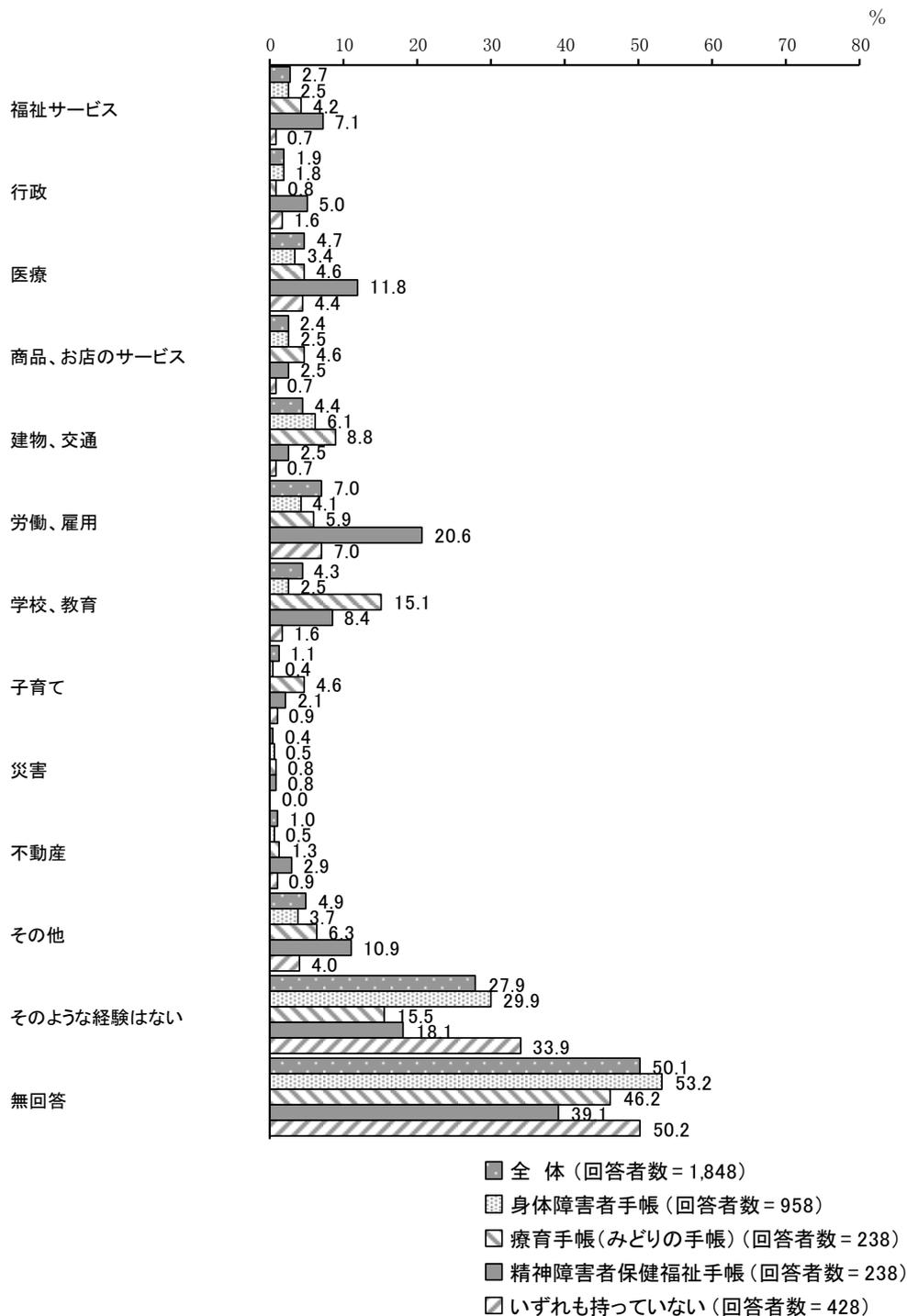
「特にいない」の割合が63.9%と最も高く、次いで「他人」の割合が18.0%となっています。所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）、身体障害者手帳で、「他人」の割合が高くなっています。



## どのようなことですか

「そのような経験はない」の割合が27.9%と最も高くなっています。

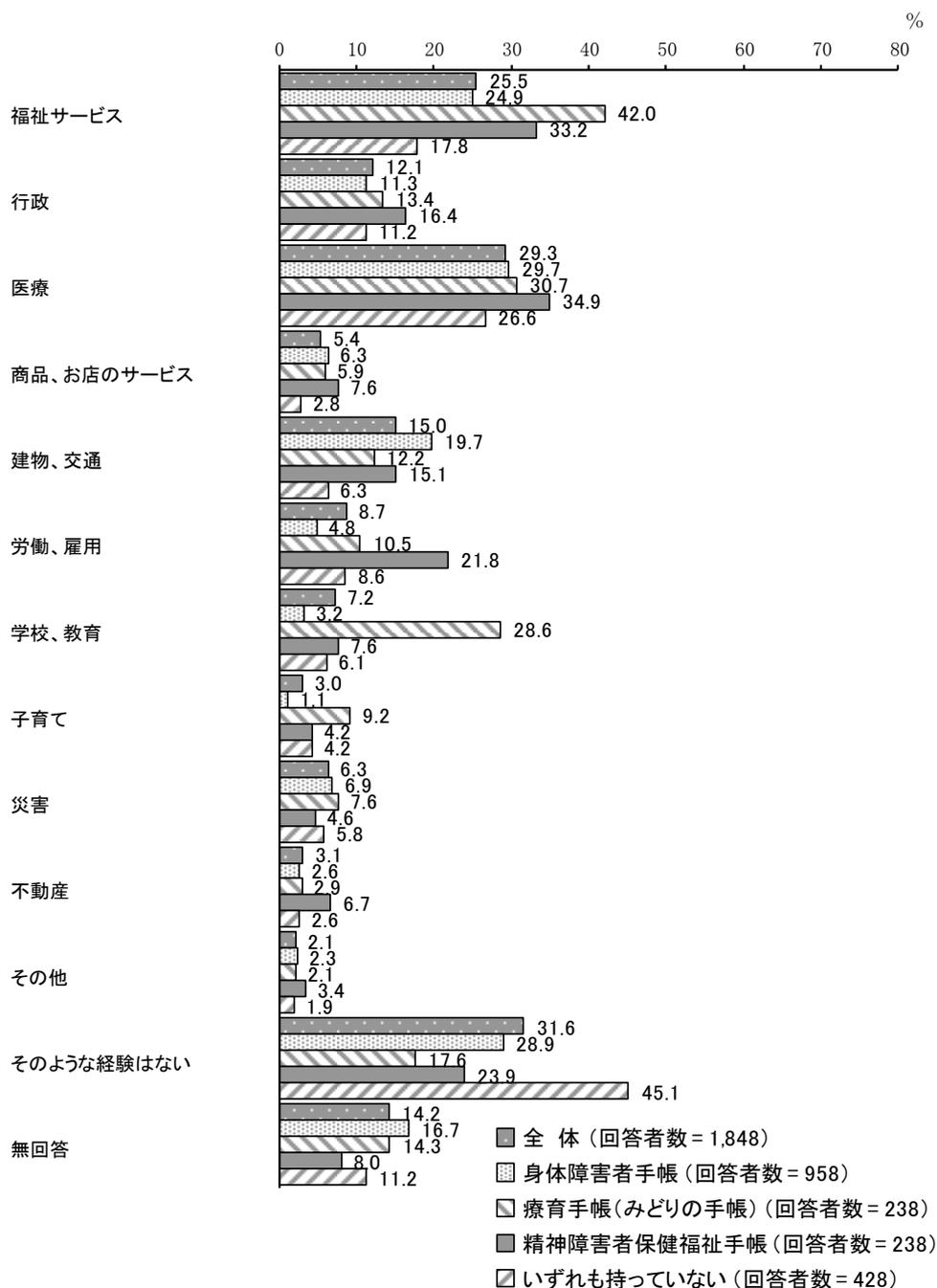
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「労働、雇用」の割合が、療育手帳（みどりの手帳）、で「学校、教育」の割合が高くなっています。



問 42 あなたは、障がいのある人への配慮として良かったこと、配慮があつて助かったこと、今後配慮してほしいことなどがありますか。(〇はいくつでも)

「そのような経験はない」の割合が31.6%と最も高く、次いで「医療」の割合が29.3%、「福祉サービス」の割合が25.5%となっています。

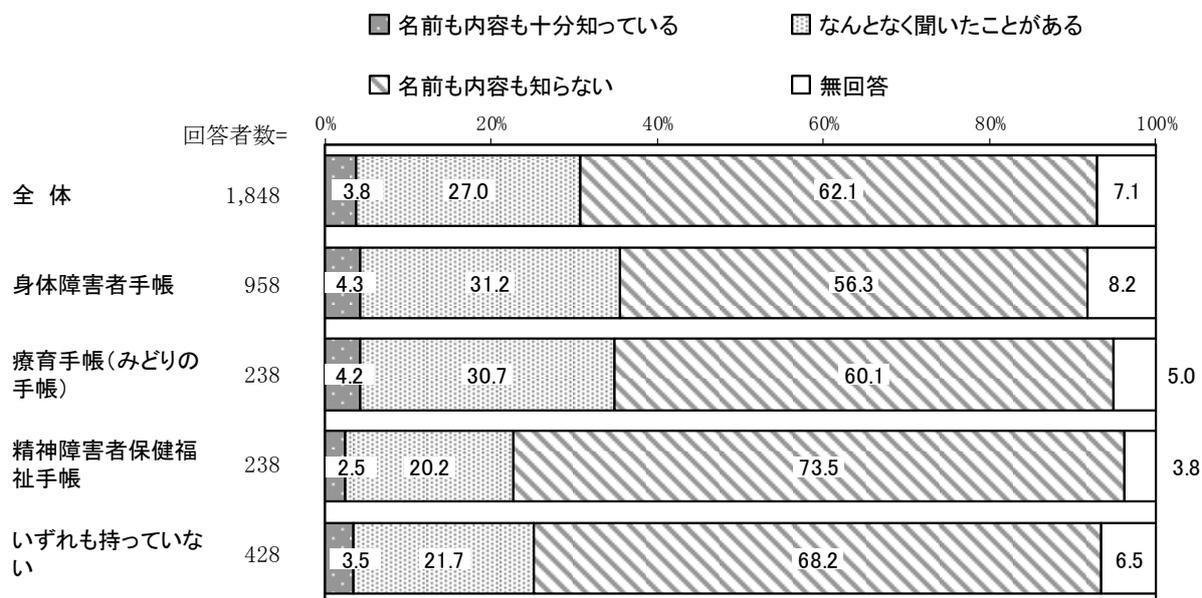
所持手帳別で見ると、他に比べ、療育手帳(みどりの手帳)で「福祉サービス」の割合が、精神障害者保健福祉手帳、身体障害者手帳で「医療」の割合が高くなっています。



問 43 「障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）」について知っていますか。（○は1つだけ）

「名前も内容も知らない」の割合が62.1%と最も高く、次いで「なんとなく聞いたことがある」の割合が27.0%となっています。

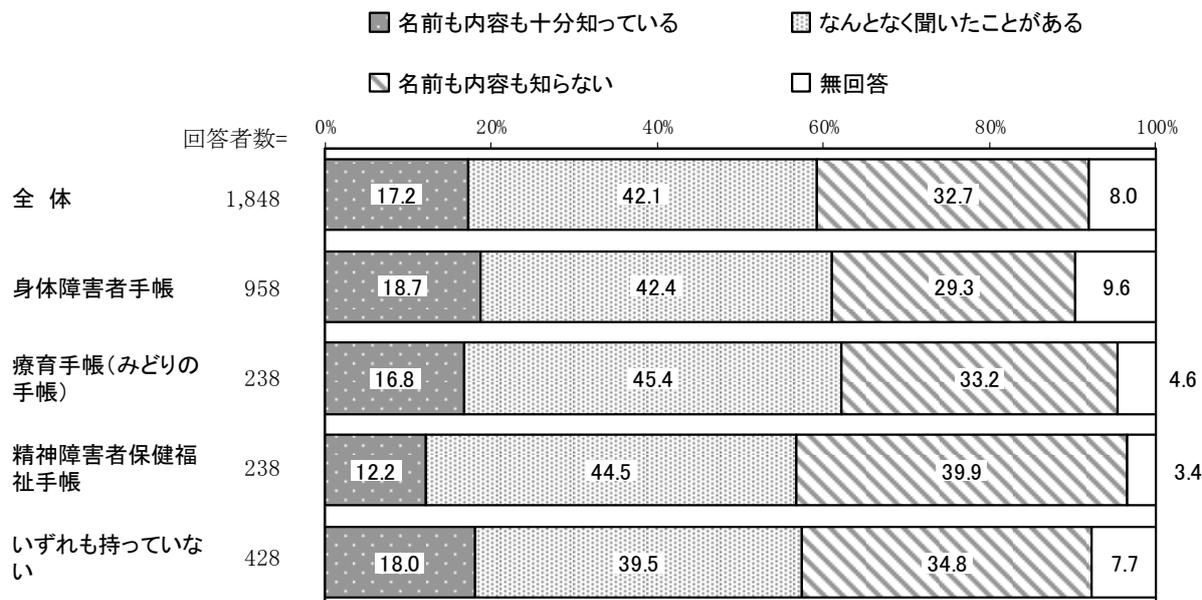
所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）、身体障害者手帳で「名前も内容も知らない」の割合が高くなっています。



問 44 成年後見制度について知っていますか。（○は1つだけ）

「なんとなく聞いたことがある」の割合が42.1%と最も高く、次いで「名前も内容も知らない」の割合が32.7%、「名前も内容も十分知っている」の割合が17.2%となっています。

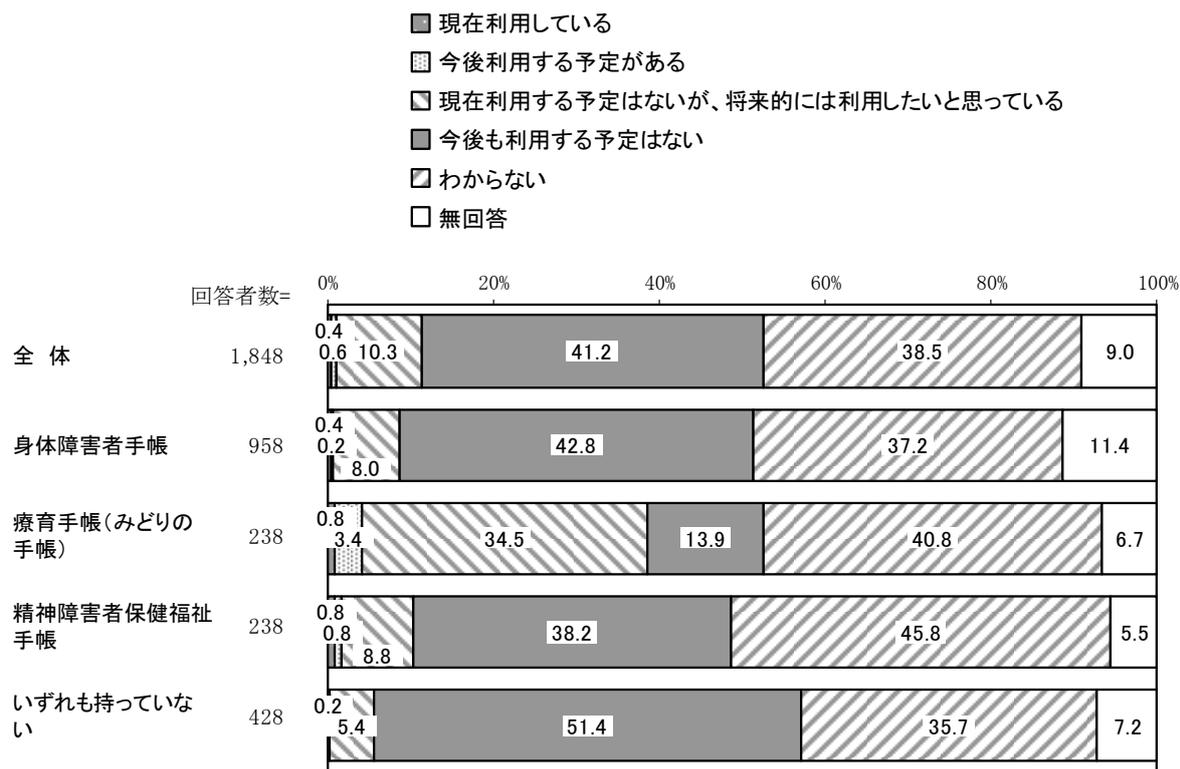
所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）、身体障害者手帳で「なんとなく聞いたことがある」の割合が高くなっています。



問 45 あなたは現在、成年後見制度を利用していますか。また今後、利用する予定はありますか。(〇は1つだけ)

「今後も利用する予定はない」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 38.5%、「現在利用する予定はないが、将来的には利用したいと思っている」の割合が 10.3%となっています。

所持手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）で、「わからない」の割合が、身体障害者手帳で「今後も利用する予定はない」の割合が高くなっています。

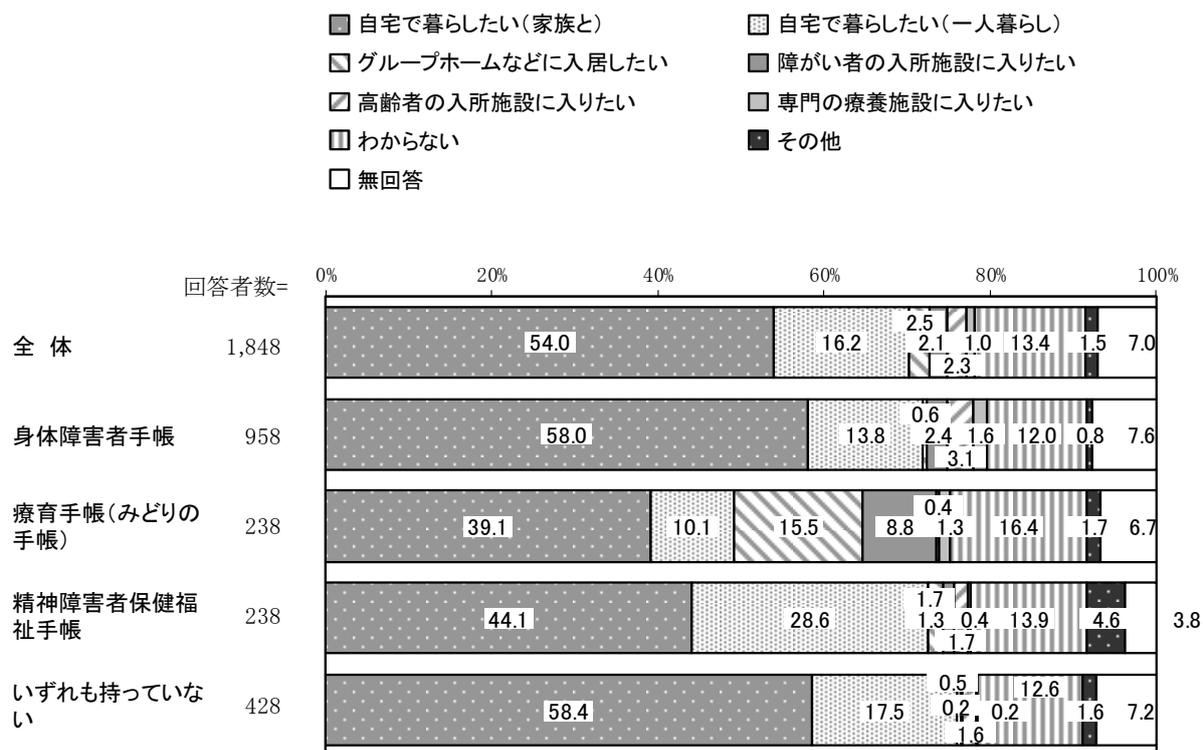


## 11 今後のことについて

### 問 46 あなたは、将来どのように暮らしたいと思いますか。(〇は1つだけ)

「自宅で暮らしたい(家族と)」の割合が54.0%と最も高く、次いで「自宅で暮らしたい(一人暮らし)」の割合が16.2%、「わからない」の割合が13.4%となっています。

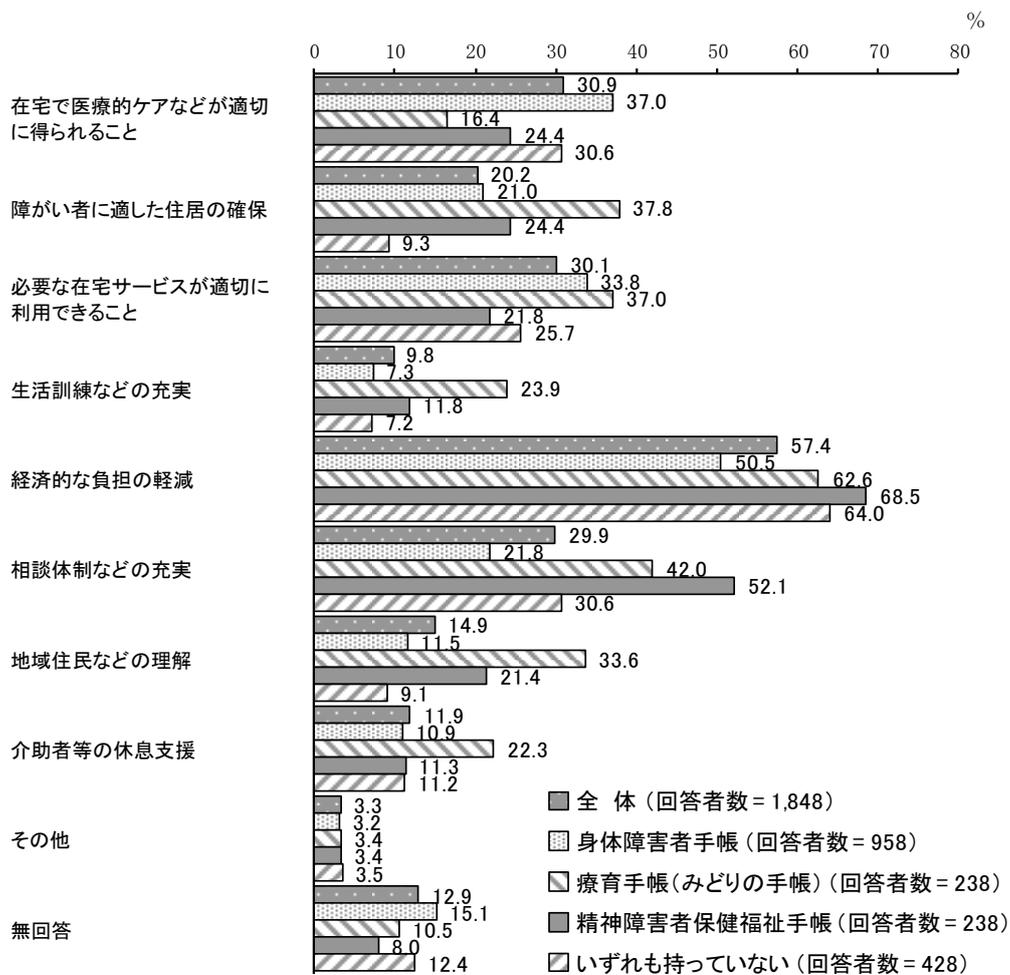
所持手帳別でみると、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳(みどりの手帳)で「自宅で暮らしたい(家族と)」の割合が高くなっています。



問 47 あなたが将来にわたって地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。(〇はいくつでも)

「経済的な負担の軽減」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「在宅で医療的ケアなどが適切に得られること」の割合が 30.9%、「必要な在宅サービスが適切に利用できること」の割合が 30.1%となっています。

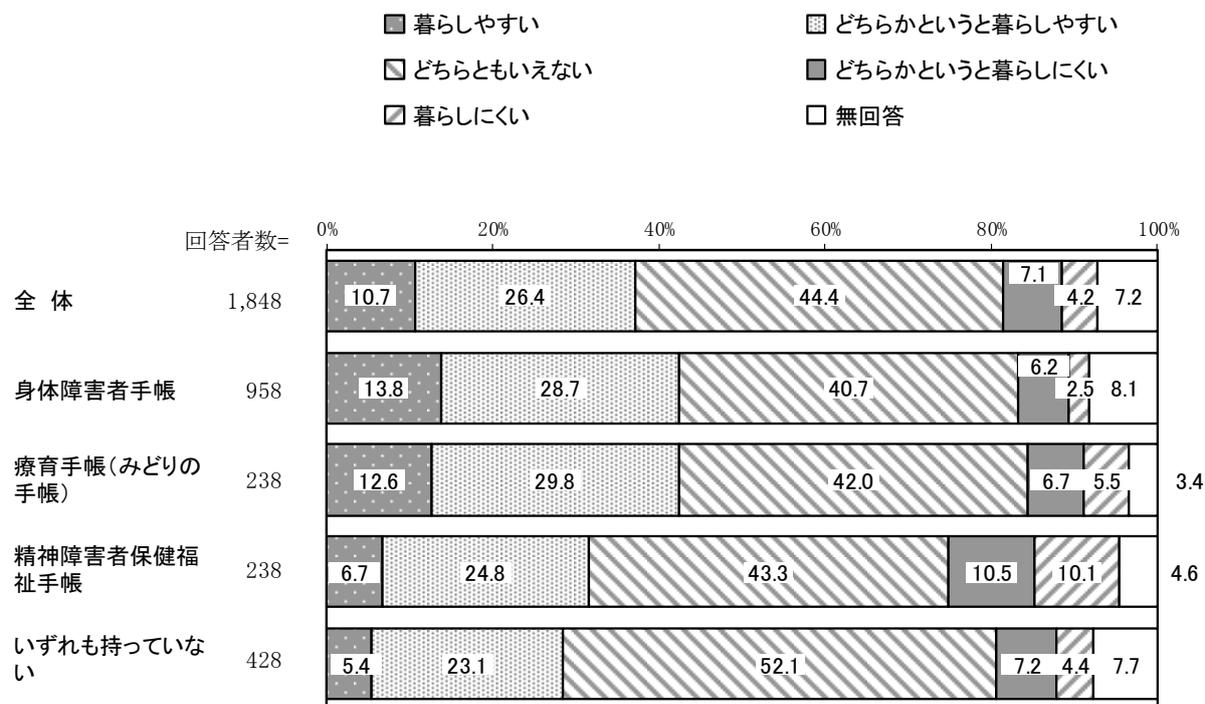
所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（みどりの手帳）、身体障害者手帳で「経済的な負担の軽減」の割合が高くなっています。



問 48 総合的に見て、現在の富士見市は障がいのある人にとって暮らしやすいまちだと思いますか。(〇は1つだけ)

「どちらともいえない」の割合が44.4%と最も高く、次いで「どちらかという暮らしやすい」の割合が26.4%、「暮らしやすい」の割合が10.7%となっています。

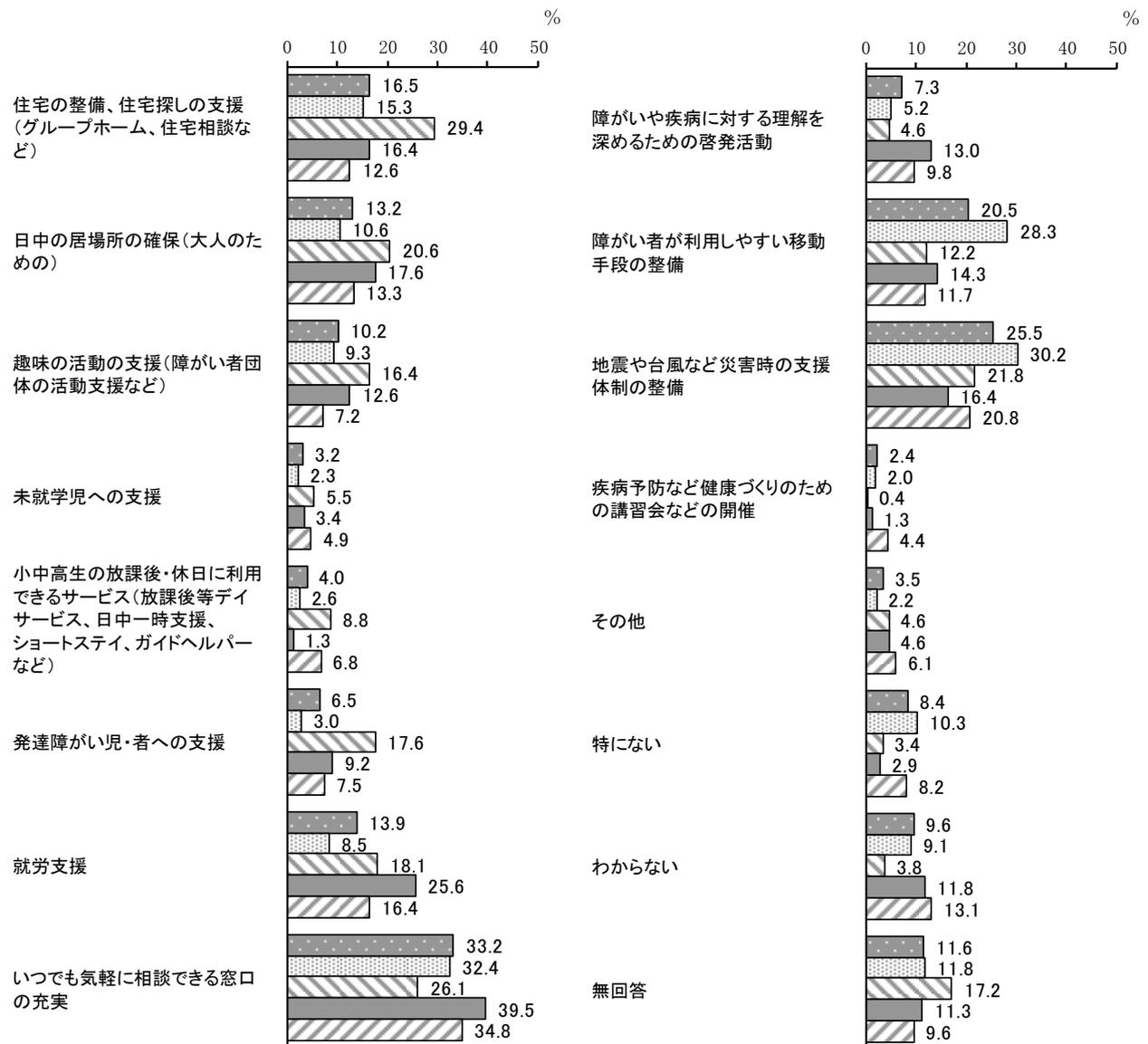
所持手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳(みどりの手帳)、身体障害者手帳で「どちらともいえない」の割合が高くなっています。



**問 49 今後、富士見市の障がい福祉は、特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。（主なもの3つまでに○）**

「いつでも気軽に相談できる窓口の充実」の割合が33.2%と最も高く、次いで「地震や台風など災害時の支援体制の整備」の割合が25.5%、「障がい者が利用しやすい移動手段の整備」の割合が20.5%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「いつでも気軽に相談できる窓口の充実」の割合が、身体障害者手帳で「いつでも気軽に相談できる窓口の充実」、「地震や台風など災害時の支援体制の整備」、「障がい者が利用しやすい移動手段の整備」の割合が高くなっています。また、療育手帳（みどりの手帳）で「住宅の整備、住宅探しの支援（グループホーム、住宅相談など）」、「いつでも気軽に相談できる窓口の充実」の割合が高くなっています。



- 全体 (回答者数 = 1,848)
- ▨ 身体障害者手帳 (回答者数 = 958)
- ▩ 療育手帳(みどりの手帳) (回答者数 = 238)
- 精神障害者保健福祉手帳 (回答者数 = 238)
- ▨ いずれも持っていない (回答者数 = 428)